





## はじめに ……P01

このビジョンの目的、考え方、対象区域などをまとめました。

### chapter 1 ～これまでのこと～

#### 1. 三股町のまちづくり ……P02

三股町の進めるまちづくりに関する計画から、みまたん真ん中に関係することをまとめました。

#### 2. みまたん真ん中の歴史 ……P05

三股町のまちづくりに関する出来事、まちの移り変わりなどをまとめました。

#### 3. データでみるみまたん真ん中 ……P07

みまたん真ん中に関する人口や土地利用、行事やイベントなどの状況をまとめました。

#### 4. 町民ワークショップのまとめ ……P15

ビジョンを策定するために集まった町民のみなさんからいただいた意見をまとめました。

#### 5. みまたん真ん中の特徴と課題 ……P18

これまでのみまたんのまとめ。

### chapter 2 ～これからのこと～

#### 1. みまたん真ん中の未来の姿 ……P20

10年後、20年後のみまたん真ん中の、人の動きが中心の将来像です。

#### 2. 未来の姿を実現するための取り組み ……P21

未来の姿を実現するための取り組みや環境づくりです。

#### 3. みまたん真ん中の未来地図 ……P24

5年後、10年後のまちなかにあふれるといいな！を詰め込んだ地図です。

#### 4. ロードマップ ……P25

5年後、10年後の取り組みの柱ごとの目標です。

#### 5. 進める体制 ……P26

未来の姿を実現するための体制です。

### chapter 3 ～資料～

#### 1. 策定の経緯 ……P27

このビジョンの策定の経緯をまとめました。

#### 2. みまたんまちなか通信 ……P28

このビジョンを策定するまでに、どんな意見交換をしてきたか、通信としてまとめました。

#### 3. 三股町のまちづくり関連計画 ……P39

三股町のまちづくり関連の計画などをまとめました。

#### 4. データでみるみまたん真ん中（資料）……P41

各種データをまとめました。



## はじめに

私たちの住む宮崎県三股町（みまたちょう）は、豊かな自然や農畜産物、住みよい環境に恵まれた♡型のまちです。

その住みよさから、人口約25,000人のまちに発展してきました。

そんなまちで、私たちは、人や知恵が集まるプラットフォーム「みまたん♡ミライカイギ」をつくりました。

町役場が呼びかけ人となり、企業、地域団体、町役場など、まちの賑わいを生み出そうと実践してきた人たちが集まっています。

私たちは、定例会、町民ワークショップ、関係者との意見交換を重ねて、三股町の中心地の将来像を描く「みまたん♡ビジョン」をつくりました。

定例会で生まれた「オモシロあう」という言葉。

人と人の交わりがなくても、個人が簡単に「おもしろい」を得られる社会。

私たちは、そんな社会において、「人と人が交わり、共に汗をかき、『おもしろい』をみんなで分かち合うような、そんなまちにしたいなあ」と考えました。

このビジョンは、私たちの意見や考えを共有し、議論を重ねて作り上げてきたもので、私たちの考える中心地の将来像、その将来像実現のための取り組みなどをまとめています。

将来に向かって、前を向いて歩いて行こうという思いが込められた「みまたん♡ビジョン」。

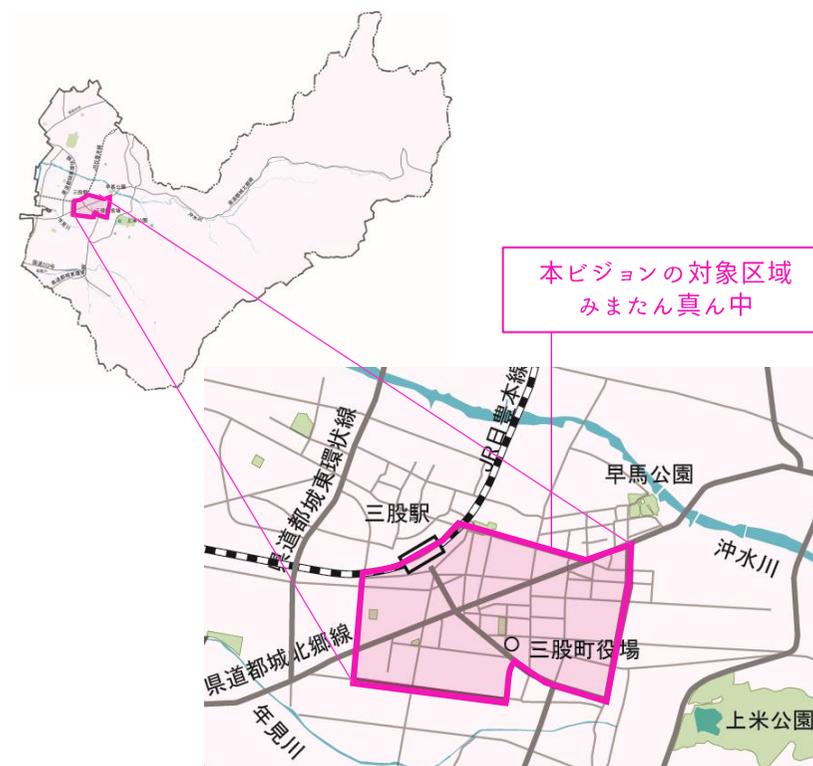
ビジョン実現に向けた、私たちのチャレンジが始まります。

## このビジョンの対象区域

対象地域は「三股町中心地ゾーン」です。

都市計画マスタープランにおいて設定され、立地適正化計画において「都市機能誘導区域」に設定された地域です。

産業・文化・教育等、あらゆる分野の中心となり得る重要なゾーンであり、このゾーンの活性化は三股町全体の活性化につながると考えています。





chapter 1 ～これまでのこと～

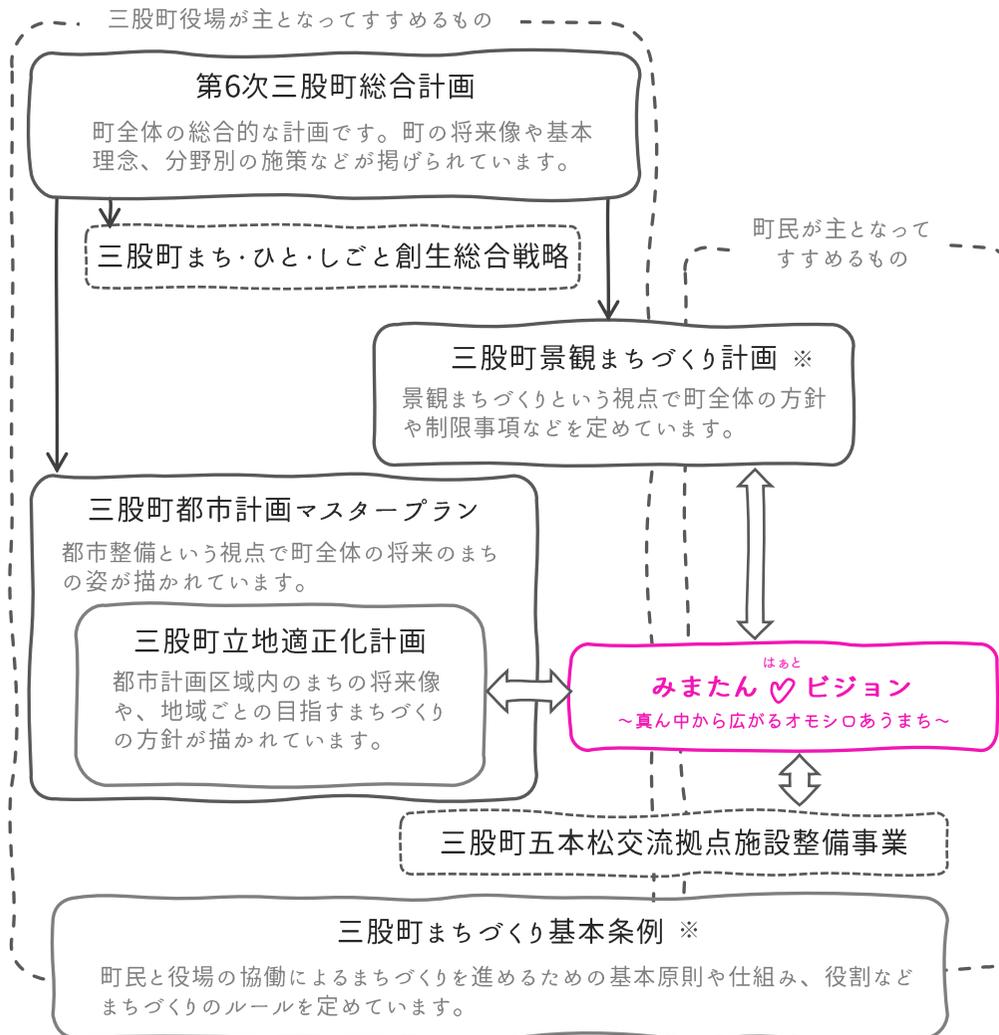
はあと  
みまたん♡ビジョン  
～真ん中から広がるオモシロあうまち～



# 1. 三股町のまちづくり

## 三股町のまちづくりに関する位置づけ

ここでは、三股町がすすめているまちづくりに関連する計画と本ビジョンの関係をまとめました。



※は資料参照

## 本ビジョンと三股町のまちづくり計画との関係

第6次三股町総合計画のまちの将来像「自立と協働が織り成す 元気あふれるまち三股」を目指し、町民、企業、活動団体、町役場が連携し、これからのまちづくりを推進していくとしています。

本ビジョンは、まさに、町民、企業、活動団体、町役場が一緒になって、5年後、10年後のみまたん真ん中の将来像を思い描き、そこに向かうための取り組みをまとめたものです。

三股町のまちづくりに関する計画の中から、都市計画マスタープラン及び立地適正化計画より、中心地ゾーン（本ビジョンでは、「みまたん真ん中」と表現する）の方針として、

協働で生み出す賑わいづくりによるまちの元気の「見える化」が掲げられており、五本松団地跡地を活用した交流拠点整備により、健康と交流と賑わいの拠点を作り出すこととしています。

本ビジョンにおいても、これらの計画より、以下を大きな方向性として、町民が主体となって、役場や関係者と連携しながら取り組みを進めていきます。

- あるきたくなるまちづくり
- みまたん真ん中にある資源の活用
- 自分らしくみまたで暮らす
- 交流や賑わいをうみだす

# 1. 三股町のまちづくり

## 第6次三股町総合計画 2021(R3)年3月策定

### まちの将来像

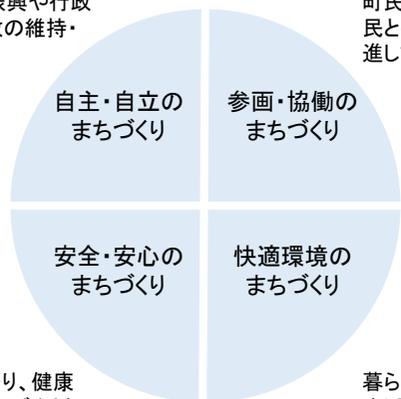
#### 自立と協働が織り成す 元気あふれるまち三股

町民と行政がより一層協働し、持続的な発展を可能とするまちづくりを進めていく。いにしえから受け継いできた伝統文化やかけがえのない自然を大切にしながら、本町の持つ潜在力を町民の英知と創意で引き出し、活力と魅力にあふれ、自立したまちを目指します。

田園や里山が醸し出すのどかさや都市的な利便性を併せ持った環境のもと、未来を担う子どもたちが健やかに成長し、健康で心豊かにいきいきと働き、誰もが幸せを実感でき、元気あふれ、住んで良かったと誇れるまちを築き上げていきます。

### まちづくりの基本理念

活気あふれる産業の振興や行政改革の推進、健全財政の維持・確立に努めます。



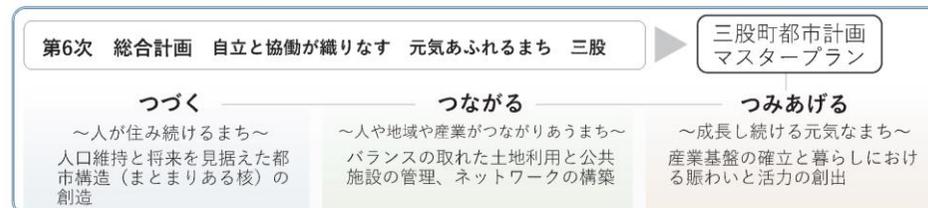
町民の町政への参画を進め、町民との協働によるまちづくりを推進します。

町民の生命と財産を守り、健康で安心して暮らせるまちづくりを推進します。

暮らしやすさを実感できる快適な生活環境づくりを推進します。

## 三股町都市計画マスタープラン 2018(H30)年3月策定 三股町立地適正化計画 2021(R3)年3月策定

### ○都市計画マスタープランの方向性



### ○立地適正化計画の構成と主要内容



# 1 三股町のまちづくり

## 三股町の中心地の特徴（三股町立地適正化計画より）

- (1) 人口  
中央地域西側では人口が増加、三股駅周辺の中央地域東側では人口減少。人口密度の分布に差が発生している。
- (2) 土地利用  
町全体で用途地域内の自然的土地利用のうち農地は66.2ha(13%)と都市的土地利用への転換可能な面積が少なくなっている。用途地域外での住宅用地の農地転用がみられ、市街地の拡散がみられる。
- (3) 都市機能  
福祉、子育て、商業、医療の生活サービス施設の徒歩圏(800m)カバー率は全国平均より高い。中央地域に多くの都市機能が集積。商業施設は都城市に近接した地域に偏っている。
- (4) 公共交通  
中央地区内は、徒歩圏内(バス停から300m、鉄道駅から800m)で公共交通が利用できる環境にある。コミュニティバスの生活支援目的の利用者は増加傾向となっている。
- (5) 地価  
2010年以降減少傾向だが、三股駅周辺は-16.4%、都城に近接した地域は-14%台となっている。 ※2018年（H30年）時点
- (6) 町民意向
  - ・住居に関して、住みやすさを感じている意見が88.8%。「自然環境がよい」「自然災害が少ない」「買い物に便利」等の理由が挙げられている
  - ・空き店舗が増加等により、商店街がさみしいといった意見が挙げられている
  - ・御年神社やめがね橋、長田狭などの観光資源や豊かな自然が町の魅力と捉える意見が多く挙げられている
  - ・福祉に関する意見として、将来の三股町のイメージとして「高齢者や障がい者にやさしい福祉のまち」「犯罪が少なく治安がよいまち」「安心して子育てができるまち」などへの関心が高くなっている
  - ・子育て支援が充実しているものの、子どもが安心して遊べる環境が少ないという意見が挙げられている

## 三股町の中心地の課題（三股町立地適正化計画より）

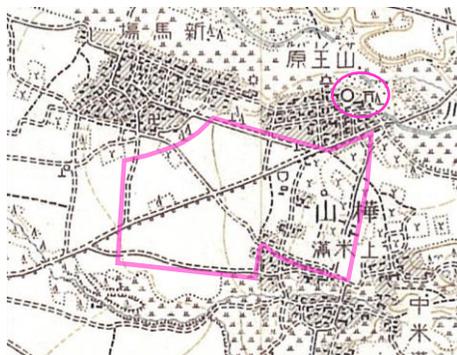
- (1) 中心地の人口減少
  - ・中央地域東側（三股駅周辺）の人口減少が進み、空家空き地の増加による低密度化、魅力の低下が懸念される
  - ・中心地が若者にとって魅力ある居住環境を備えた中心地となるよう、中心地への居住の誘導と市街地拡散の抑制を図る必要がある
- (2) 地域公共交通の再編
  - ・市街地の拡大により交通弱者が広域に散在。そのため、地域公共交通の必要性が高まり、地域公共交通の再編に取り組む必要がある
- (3) 拠点機能・魅力の低下
  - ・中央地域東側(三股駅周辺)の人口減少や高齢化が進行する一方で、西側地域では人口増加。西側地域の消費活動の大部分が都城市で行われていると見込まれる。本町における経済活動の縮小、中心地の拠点性の低下が懸念される。

# 2. みまたん真ん中の歴史

## まちづくりの動き

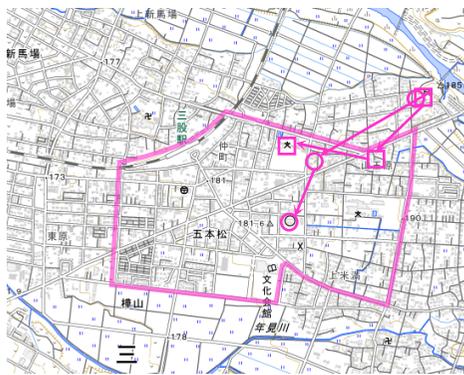
みまたん真ん中に関連する歴史についてまとめました。

役場が現在の早馬公園にあった。



「陸地測量部より明治39年3月30日に発行された5万分の1地形図を一部抜粋」

役場、三股小学校とも2回移転している



- 1869年 (M2)
- 1870年 (M3)
- 1872年 (M5)
- 1873年 (M6)
- 1881年 (M14)
- 1882年 (M15)
- 1889年 (M22)
- 1914年 (T3)
- 1931年 (S6)
- 1947年 (S22)
- 1948年 (S23)
- 1950年 (S25)
- 1951年 (S26)
- 1957年 (S32)
- 1960年 (S35)
- 1964年 (S39)
- 1965年 (S40)
- 1966年 (S41)
- 1970年 (S45)
- 1971年 (S46)
- 1972年 (S47)
- 1973年 (S48)
- 1977年 (S52)
- 1978年 (S53)
- 1980年 (S55)
- 1981年 (S56)
- 1986年 (S61)
- 1989年 (H1)
- 1990年 (H2)
- 1991年 (H3)
- 1992年 (H4)
- 1993年 (H5)
- 2001年 (H13)
- 2004年 (H16)
- 2005年 (H17)
- 2006年 (H18)
- 2007年 (H19)
- 2009年 (H21)
- 2011年 (H23)
- 2012年 (H24)
- 2013年 (H25)
- 2016年 (H28)
- 2017年 (H29)
- 2020年 (R2)
- 2023年 (R5)

「三股町商業協同組合」設立

商工会法施行「三股町商工会」設立

- 「三股町商業協同組合」設立
- 「三股町商工会」設立
- 「三股町中央公民館」開設
- 役場前から都城駅前までの街路建設着手
- 樺山公園（現上米公園）設置
- 三股町全域で都市計画区域決定
- 町制の施行により「三股町」誕生
- 「三股中学校」開設
- 村役場庁舎が三股小学校東側に移転
- 「三股駅」完成
- 町村制の施工により「三股村」誕生
- 「三股小学校」字栗原に移転
- 男女が合併し「三股小学校」設立
- 「三俣女児小学校」設立
- ※三股町が現在のハートの形になる
- 「下三俣郷校」「山王原稻荷神社西側に設置
- 勝岡郷と樺山郷を合併し「下三俣郷」誕生
- 三島通庸着任

「旧三股町中央公民館」開設

町民憲章制定

地区公民館制度発足。第1～7地区公民館名称決定

「餅原駅」完成

「三股町体育館」建設

「社会福祉法人三股町社会福祉協議会」発足

「学校給食センター」三股小運動場西側に完成

「五本松土地区画整理事業」着手

「三股町役場」三股小東側から五本松に移転

「町営五本松団地」48戸建設

「三股駅」新貨物ホームなどが完成

「町営五本松団地」86戸へ

「東都城駅」貨物駅として駅名変更

「中央公民館」移転、「中央公民館図書室」開設

「三股町武道体育館」「弓道場」完成

「三股町多目的スポーツセンター」完成

第1地区公民館から第8、9地区公民館が独立

「三股町四半的弓道場」完成

「三股駅」名称復活

「三股西小学校」開校

「三股町中央テニスコート」完成

「三股町立学校給食センター」五本松団地西側に移転

「役場」庁舎の増築実施

「三股町立学校給食センター」五本松団地西側に移転

「三股町中央テニスコート」完成

「三股町総合文化施設」完成、「三股町立図書館」開設

「三股町総合文化施設」完成、「三股町立図書館」開設

「三股町中央テニスコート」完成

「三股町立学校給食センター」五本松団地西側に移転

「役場」庁舎の増築実施

「三股町立学校給食センター」五本松団地西側に移転

「三股町立学校給食センター」五本松団地西側に移転

「役場」庁舎の増築実施

「三股町立学校給食センター」五本松団地西側に移転

「三股町立学校給食センター」五本松団地西側に移転

「三股町立学校給食センター」五本松団地西側に移転

「三股町立学校給食センター」五本松団地西側に移転

「三股町立学校給食センター」五本松団地西側に移転

「三股町立学校給食センター」五本松団地西側に移転

「三股町まち・ひと・しごと情報交流センターあつまい」オープン

「三股町まち・ひと・しごと情報交流センターあつまい」オープン

「三股町まち・ひと・しごと情報交流センターあつまい」オープン

「三股町まち・ひと・しごと情報交流センターあつまい」オープン

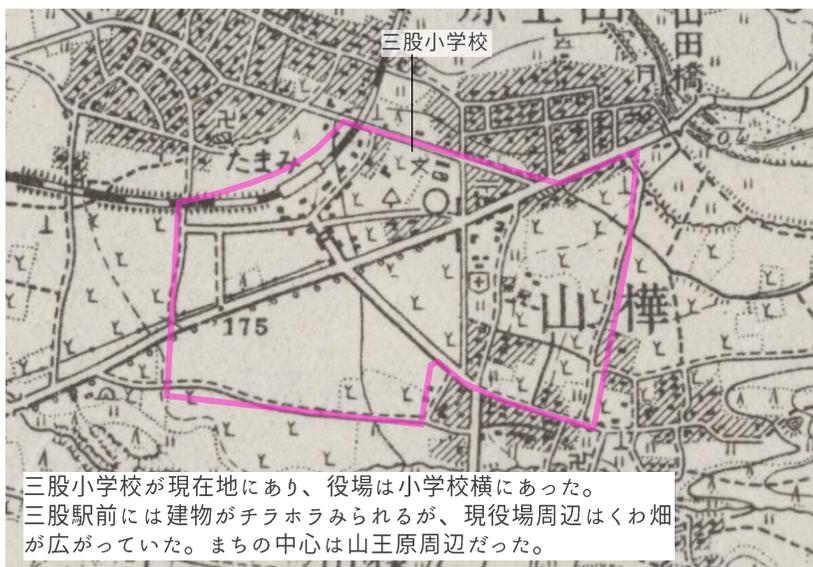
「三股町まち・ひと・しごと情報交流センターあつまい」オープン

## 町の動き

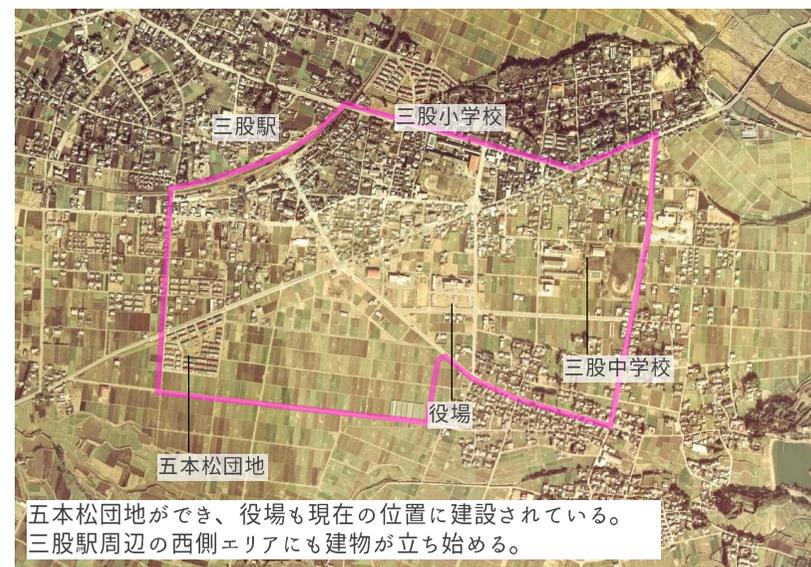
※ピンク字は中心部の出来事

## 2. みまたん真ん中の歴史

### 写真でみるみまたん真ん中の移り変わり



▲戦前（宮崎県戦前地図より） ※1931年以降（推定）



▲1974～1978年頃（国土地理院航空写真より）



▲1961～1964年頃（国土地理院航空写真より）

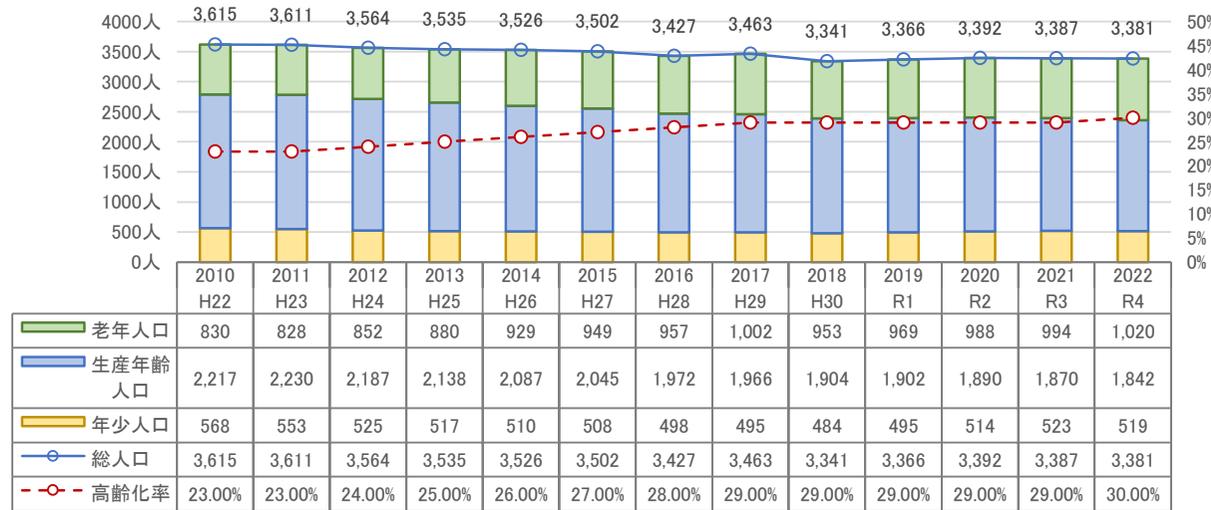


▲2013年（宮崎県航空写真より）

### 3. データでみるみまたん真ん中

#### ①人口の推移

三股町全体およびみまたん真ん中の人口について把握するため、人口推移についてまとめました。

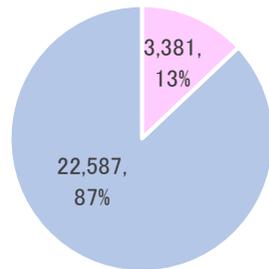


三股町全体では人口は増加傾向にありますが、みまたん真ん中は、2010(H22)年以降は減少しており、2010年比で94%となっています。  
年齢別人口をみると、2010(H22)年比で年少人口(0～14歳)は91%、生産年齢人口は83%といずれも減少しています。一方で老年人口は123%と増加となっています。  
みまたん真ん中の人口減少と高齢化が少しずつ進んでいることがわかります。

みまたん真ん中の人口推移 (三股町役場より提供、各年10月1日の人口)

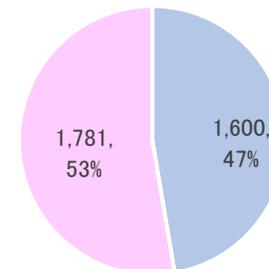
#### ②人口の割合

三股町全体およびみまたん真ん中の人口について把握するため、人口割合についてまとめました。



■みまたん真ん中 ■それ以外

町全体に対するみまたん真ん中の人口比  
(三股町役場より提供、2022年10月1日時点)



■男 ■女

みまたん真ん中の男女比  
(三股町役場より提供、2022年10月1日時点)

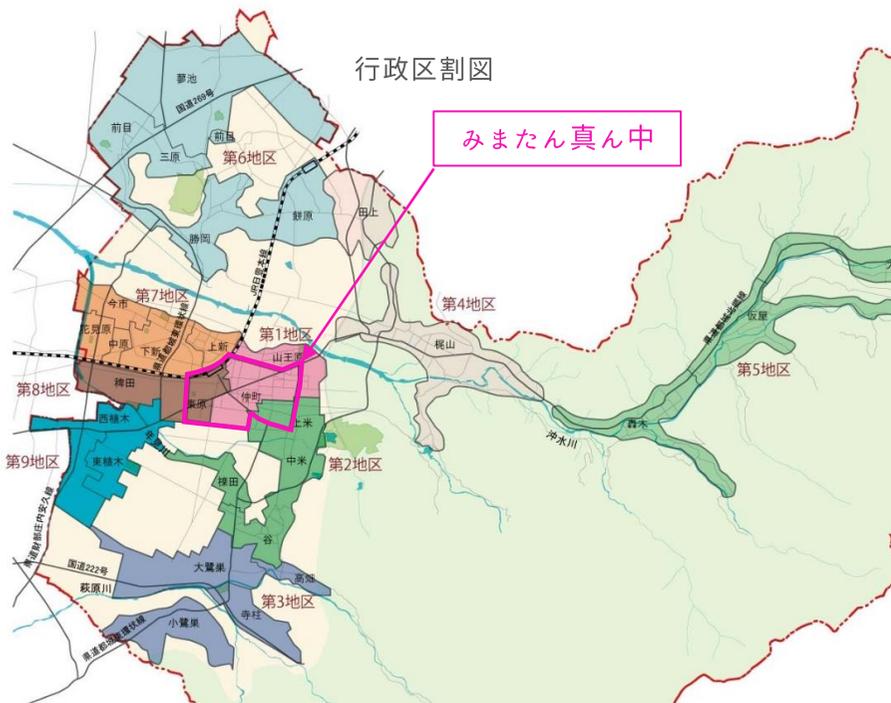
三股町全体の人口に対して、みまたん真ん中の人口は13%となっています。

男女比は三股町全体とみまたん真ん中とでは、同じ比率となっています。

### 3. データでみるみまたん真ん中

#### ③行政区別の人口

三股町内の人口及び居住地区を把握するため、行政区別の人口の推移をまとめました。



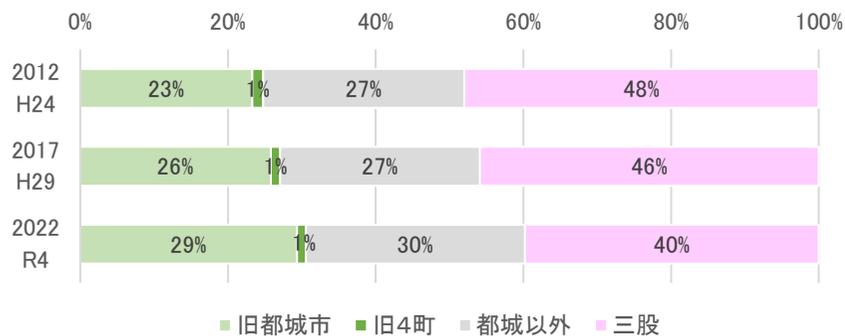
行政区別人口推移 (三股町役場より提供)

行政区別の人口をみると、人口が最も多いのは、第7地区、第6地区で、いずれもJRより北側の地域となっており、年々人口が増加しています。

みまたん真ん中をみると、第1地区も人口が微増しているものの、第2地区、第8地区は減少しています。

#### ④転入者の割合

転入者の状況を把握するため、三股町全体及びみまたん真ん中の転入者の割合及び前住所地をまとめました。



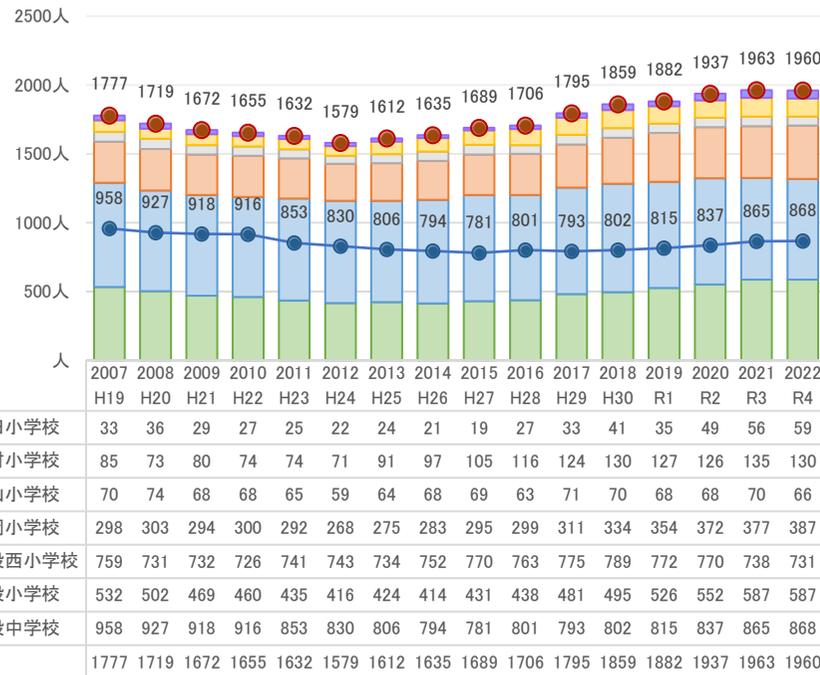
みまたん真ん中に居住する方の前住所地 (三股町役場より提供)

みまたん真ん中に居住する方の前住所地をみると、前住所地が三股の方が40%と最も多く、旧都城市やその他の地域からの移住が年々増加しており、2022(R4)年にはそれぞれ30%程度を占めています。

### 3. データでみるみまたん真ん中

#### ⑤ 小中学校の児童・生徒数

三股町全体の小・中学校の状況を把握するため、児童生徒数についてまとめました。



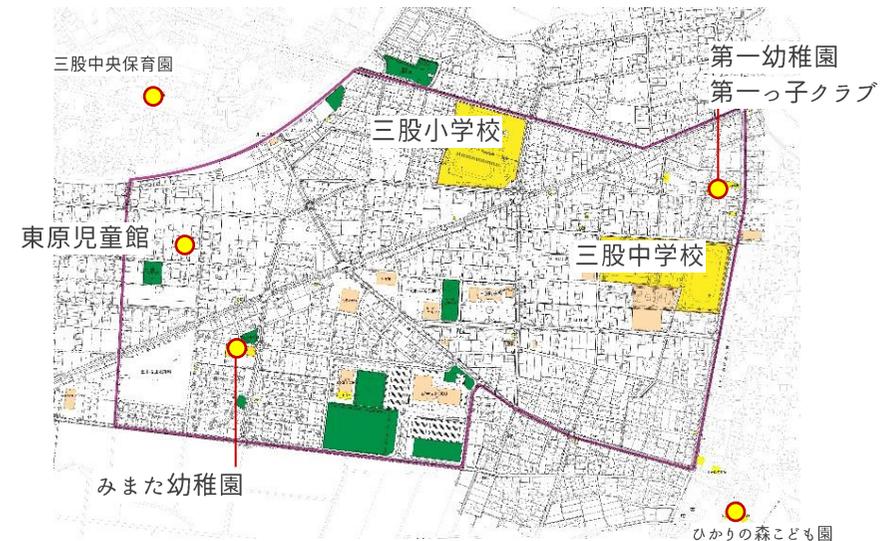
公立小中学校児童・生徒数の推移（三股町役場より提供）

三股町内の小学校の児童数をみると、2013(H25)年度以降は増加傾向にありましたが、2021(R3)年度以降は横ばいとなっています。中学校の生徒数は、2021(R3)年度以降は微増となっています。

小学生と中学生の児童生徒数の割合をみると、2013(H25)年頃まではおおむね2：1でしたが、近年中学校の生徒数の割合が減少しています。

#### ⑥ 放課後児童クラブ・幼稚園

みまたん真ん中における子育て環境を把握するため、放課後児童クラブ、幼稚園についてまとめました。



みまたん真ん中には三股小学校と三股中学校、幼稚園が2つあります。周辺にも保育園や児童館などがあります。

### 3. データでみるみまたん真ん中

#### ⑦行事・イベント

みまたん真ん中で開催されている行事やイベントについてまとめました。

**JR三股駅周辺**

- 【6月】思いのカタチ  
町内のアマチュア工芸家の作品展  
押し花、木目込み人形、絵画、写真など
- 【10月】みまた駅前ハロウィン  
各お店のスタンプ、ミニお菓子を歩いて集めるイベント。仮装大賞コンテストなども行う。
- 【12月】キャンドルナイトみまた

**三股町立文化会館**

- 【2月】三股町文化の祭典
- 【4月】文化合同展  
文化協会で活動している皆さんの作品を展示
- 【10月】芸能発表会

**三股町武道体育館**

- 【6月】みまたモノづくりフェア  
～つくりびとのカタチ～  
九州各地から一流の工芸品が集まる展示即売イベント。
- 【6月】みまたうまいもんコーナー
- 【11月】三股町文化祭

**小倉邸**

- 【3月】ひな飾り
- 【10月】観月会

**三股町ふれあい中央広場**

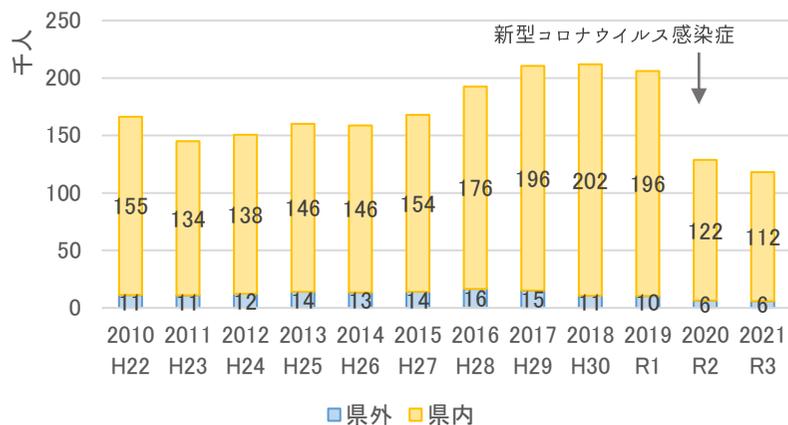
- 【10月】みまたん焼き肉カーニバル  
ステージイベントや地場製品の販売など

**三股町総合福祉センター「元気の杜」**

- 【10月】みまたボランティアまつり  
ミニコンサートやチャリティバザー、出店など
- 【11月】三股町ふるさとまつり  
町民一体となってつくりあげる町内最大規模のイベント。伝統芸能、出店、子ども広場など。

**三股町霧島パノラマまらそん**

- 【1月】みまたん霧島パノラマまらそん
- 【5月】みまた演劇フェスティバル まちドラ!  
町体育館や中央公民館などが小劇場に生まれ変わり、お散歩気分芝居を観るといふ、三股の町と演劇をたっぷり味わう祭り。  
(開催場所★)



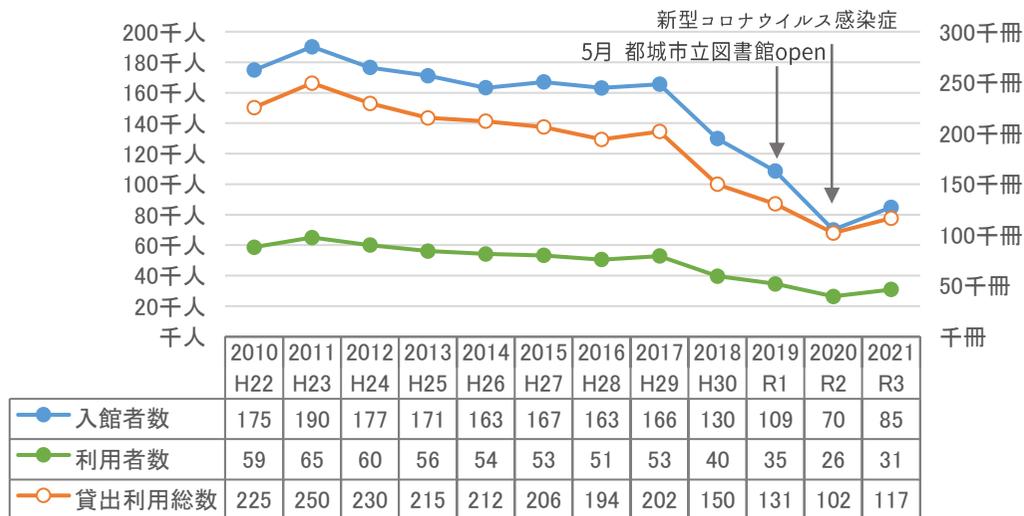
観光入込客数の推移 (三股町役場より提供)

年間通してみまたん真ん中では沢山の行事やイベントが開催されています。その中でも「みまた演劇フェスティバル まちドラ!」や「みまたモノづくりフェア」は町外からのお客様も多く来場するイベントとなっています。観光入込客数をみると、2019(R1)年までは20万人前後となっていました。

### 3. データでみるみまたん真ん中

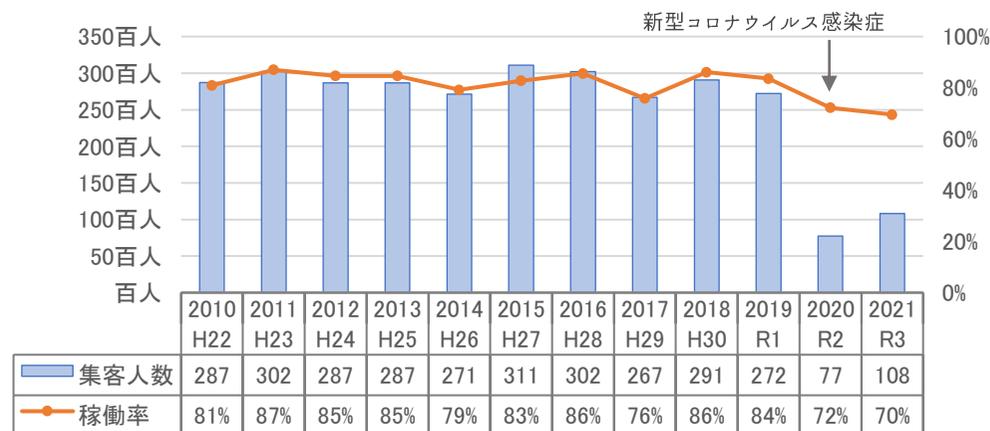
#### ⑧施設利用状況（図書館）

みまたん真ん中にある施設の利用状況をまとめました。



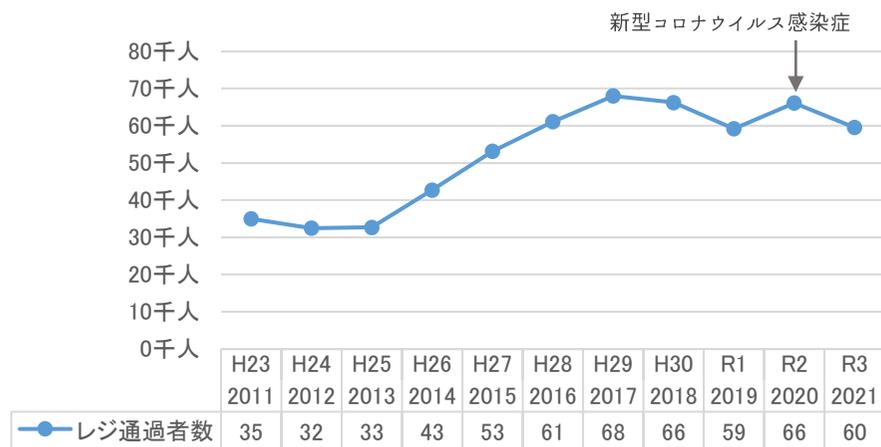
町立図書館利用者数の推移（三股町役場より提供）

#### （文化会館）



文化会館集客数の推移（三股町役場より提供）

#### （物産館よかもんや）



物産館よかもんやレジ通過者の推移（三股町物産館よかもんやより提供）

三股町立図書館の入館者数は2010(H22)年は20万人を超えていましたが、徐々に減少し2018(H30)年都城市立図書館オープン、新型コロナウイルス感染症の影響もあり大きく減少しています。

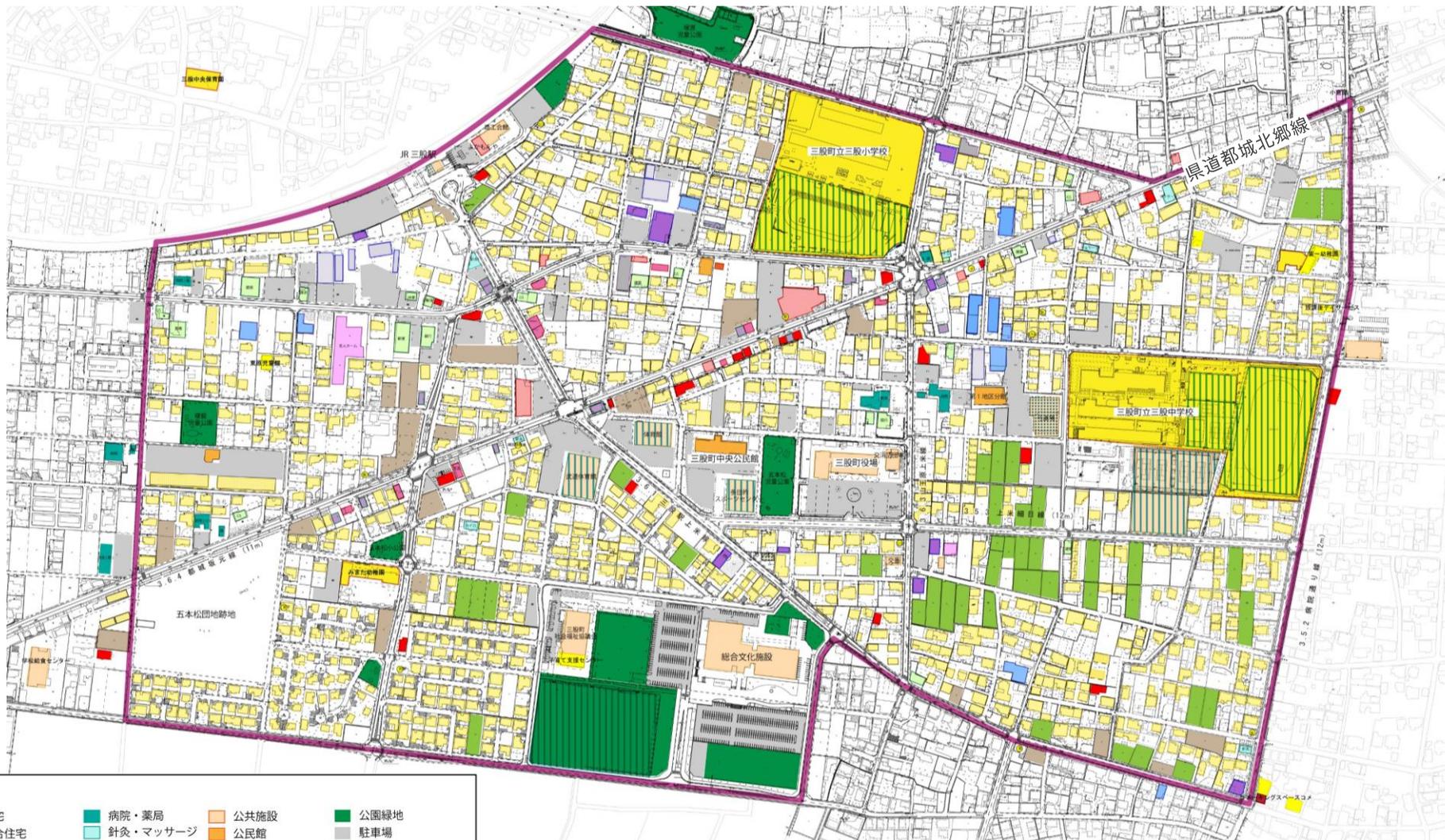
文化会館の集客数は2002(H14)年以降徐々に減少し、2019(R1)年度は27,000人程度となっています。2020(R2)年度以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により極端に少なくなっています。施設の稼働率としては、概ね80%を上回っています。

物産館よかもんやのレジ通過者数は増加傾向にあり、2017(H29)年には6万8千人を超え、以降は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、増減を繰り返しています。

### 3. データでみるみまたん真ん中

#### ⑨土地利用の状況

みまたん真ん中の土地利用の状況を把握するため、現地及びgoogle map上での調査を行いました。

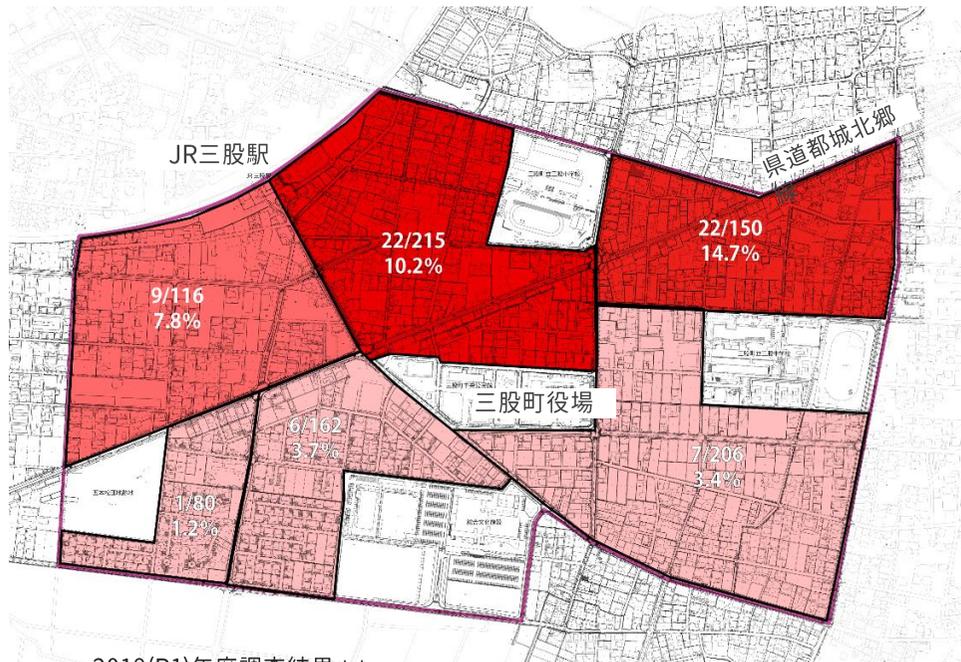


土地利用の状況を見ると、みまたん真ん中は低層住宅が多く、国道都城北郷線沿いに店舗が多く立地しています。また、駐車場、空地、田畑などが多くみられます。

### 3. データでみるみまたん真ん中

#### ⑩空家・空店舗の状況

空家・空店舗の状況を把握するため、2019(R1)年度に実施された調査結果をまとめました。



2019(R1)年度調査結果より

みまたん真ん中のうち、北東側に空家が多くみられ空家・空店舗率は10.2%～14.7%となっています。特に県道都城北郷線に沿って、多く空家や空店舗がみられます。次に、北西側が7.8%となっています。  
南側は空家・空店舗率は低く、五本松団地跡地周辺は、区画整理された住宅地となっており、空家率は低い状況です。

#### ⑪年代別の拠点

年代別に拠点となる施設状況をまとめました。

##### 幼児(親子連れ)の拠点



##### 小学生の拠点



##### 中学生の拠点



##### 高校生の拠点



##### 大人・高齢者の拠点



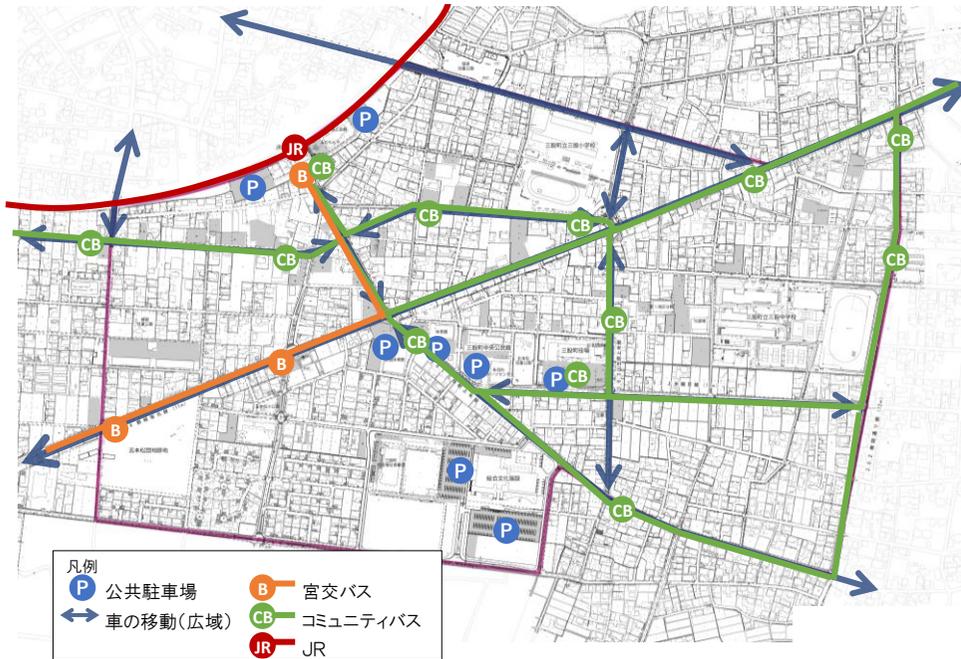
幼児から中学生の拠点となるような施設として、公園や広場のほか、習い事や塾などが点在していますが、高校生の利用する施設は極端に少なくなっています。  
大人(高齢者)は公民館や会議スペースなど予約して使える施設が点在しています。一方で、自由にいつでも使える施設は少ない状況です。

### 3. データでみるみまたん真ん中

#### ⑫交通

みまたん真ん中における交通の状況をまとめました。

交通



みまたん真ん中では、コミュニティバスを含めて公共交通が充実しており、自家用車に頼らず移動しやすい環境となっています。

また、三股駅、役場、文化会館など公共の無料駐車場が多く、外から来た人にとっても、車を停めて活動しやすい環境となっています。

#### みまたん真ん中の現状のまとめ

##### (人口)

- ・みまたん真ん中の人口減少と高齢化が少しずつ進んでいます。みまたん真ん中には町全体の13%の人が住んでいます。
- ・現在みまたん真ん中の人口のうち、40%が前住所地在三股の方で、60%は他の地域から移ってこられた方となっています。
- ・小学校の児童数は横ばい、中学校の生徒数は微増傾向となっています。

##### (行事・イベント)

- ・みまたん真ん中で多くの行事やイベントが開催されており、「まちドラ！」や「モノづくりフェア」などは町外客を多く呼び込むイベントとなっています。
- ・観光入込客数は2019(R1)年までは20万人前後となっていました。

##### (施設利用状況)

- ・図書館の入館者数は年間20万人を超えていましたが、都城市立図書館オープン以降大きく減少しています。
- ・文化会館利用者は減少傾向ですが、稼働率は80%を上回っています。
- ・よかもんやのレジ通過者は上昇傾向にあります。

##### (土地利用)

- ・みまたん真ん中は低層住宅が多く、県道都城北郷線沿いに店舗が多く立地しています。また、駐車場、空地、田畑などが多くみられます。
- ・空家・空き店舗の状況は、みまたん真ん中の北東側に多くみられ10.2%～14.7%となっています。

##### (拠点)

- ・年代別の拠点をみると、幼稚園、小中学校までは習い事や塾など拠点となる施設が点在していますが、高校生の拠点となる施設が少ない状況です。また、自由にいつでも利用できる施設が少ない状況です。

##### (交通)

- ・みまたん真ん中の公共交通は充実しています。また、公共の無料駐車場が多く、外から来た人にとっても利用しやすい環境となっています。



# 4. 町民ワークショップのまとめ

第2回町民ワークショップで、実際にまちの中を歩いてみて周りました。普段気づけなかったモノやコトが多く、魅力があふれていました。

## まちあるきで見つけたコト・モノ (第2回ワークショップまとめ)

**三股藩設置記念碑**  
とても立派な石

**駅前**のレトロなポスト  
がかわいい

ポケタ人気が  
ある子どもは  
すぐ食いつく

いつも開いてる丸久青果  
看板ネコはエリザベス

肉の中村  
以前は向かいの建物  
でBBQができた

ツリーにデコレーション  
し周りでイベントを  
すると楽しそう  
昔はデパートがあっ  
た大きな木は公民館  
の中庭に植えられて  
いた

立派なイヌマキ  
みまたんはあとな  
木05

素敵な星の花壇と  
門を発見

野良猫ストリート  
ハート型にカットさ  
れた耳の地域猫を見  
つけると面白い

レンガ調の建物(昔  
の酒蔵)イベントや  
カフェがあるとい  
う

早馬公園・早馬神社  
周辺  
・たくさん石碑があ  
る  
・元小学校跡、ジャン  
カン馬踊り会場  
・もう少し明るく整  
備するとよいかも

駅前のロータリー  
中央の広場ではタ  
方になるとスケ  
ートボードをして  
いる  
駅前の通りで昔  
お祭りがあり、賑  
わっていた

レトロなタイル  
張りの美容室

仏様?

三島通庸像

昔の正門の跡

元 役場の場所

すずらん風の街  
灯

隠れた三股の歴史  
の空間  
三島通庸が作った  
道など歴史のつな  
がりを大切に

三股の歴史をも  
っと知りたい

立派な門構えの  
お家が多い

中西たみ店  
いるんな種類  
のたたみに座  
って試せる! 縁も  
いろいろ。イ  
ベントでトク  
トクを走らせ  
たいという野  
望アリ

スポーツ合宿所  
交流戦などで  
活用できる

穴埋めクイズ  
看板

唐揚げ  
エムランド

レトロな外観  
のお店  
ちょっと手を  
加えたらフォ  
トスポットに  
なりそう。昭  
和レトロなス  
トリート

沖水川の眺め  
が最高

耕地開拓記念  
碑  
立派な石碑

ブロンズ像  
友愛

道標

道がアップ  
ダウン激しく  
自転車では走  
りにくい

かまぼこ  
体育館(愛称)

おでん 2  
次会カラ  
オケ

どこまでも  
真っ直ぐな  
道

中学校の送  
迎で朝は滞  
滞する

三股小跡  
石碑  
三股は過去  
3回引越して  
いる

一六軒のソフト  
クリーム復活  
を願う!  
みんなで味の  
再現をしてみ  
るのはどうか?

ポケットパーク  
・時計下の花壇  
が寂しい。  
・季節ごとの  
お花があれば  
楽しそう。  
・誰が管理し  
てるのか看板  
があればお手  
伝いもでき  
るのでは?  
・バーゴラの  
屋根がむき  
出し、椅子が  
低い

ブロンズ像  
「ともしび」も  
っと活かせな  
いかな? パ  
ースポットに  
するとか、運  
玉を投げ入れ  
るとか  
・ここから  
みる山の景色  
にハートがあ  
ると撮影スポ  
ットになり  
そう!  
・ハートの  
鐘があるとい  
いかも

武者小路実篤  
文学碑。  
三股にびっ  
たりな言葉が  
書いてあつた!  
「天に星 地に  
花に愛」

元さどらさん  
が休憩所に。  
いまま新作  
を作ったり、  
ケーキを頼  
まれたりする  
そう  
通り沿いには  
ご主人が石に  
書いた文字  
「今からでも  
遅くない頑  
張れ・努力」

店舗裏には  
細い水路

中央公民館  
前あつまい  
の前の通り  
に横断歩道  
が少ない

スナック銀  
色合い◎

長倉医院  
のお花が  
キレイ! 他  
に広がる  
といいな!

肉が食べ  
られるお  
店

交番の駐  
車場入口  
に可愛い  
動物たち  
の置物

まちなか  
で田んぼ  
と山の風  
景が見  
れる

五本松園地  
跡  
ロープ取  
つたらど  
んなこと  
起きる  
かな?

炭乃家の  
からあげ  
定食おい  
しい!

温泉スタ  
ンド  
知らな  
かった

空が広く  
気持ちい  
い 子ど  
もたちも  
多い

東屋があ  
るといい  
自販機も  
あるとい  
う  
グラン  
ピングと  
かでき  
そう  
夜はけ  
っこう  
暗い

美しい山  
並みが見  
える

鋼塚山が見  
える。  
山頂は実  
は三股の  
土地も入  
っている

まちなか  
には石碑  
や像が沢  
山ある。  
皆が面白  
いと思う  
ものをパ  
ッケージ  
して見  
せていく  
と面白  
いかも

魅力、大  
切にしたい  
、活か  
したい  
気づ  
いた、改  
善すると  
もっと  
よい

輸入材を使  
った家が集  
まる「アメ  
リカ村」、  
ミマリー  
ヒルズ。道  
で遊べる。  
街灯が  
カワイイ

街灯が  
なくて暗  
いところ  
など、補  
助金があ  
りて地区  
で付け  
られる  
といい

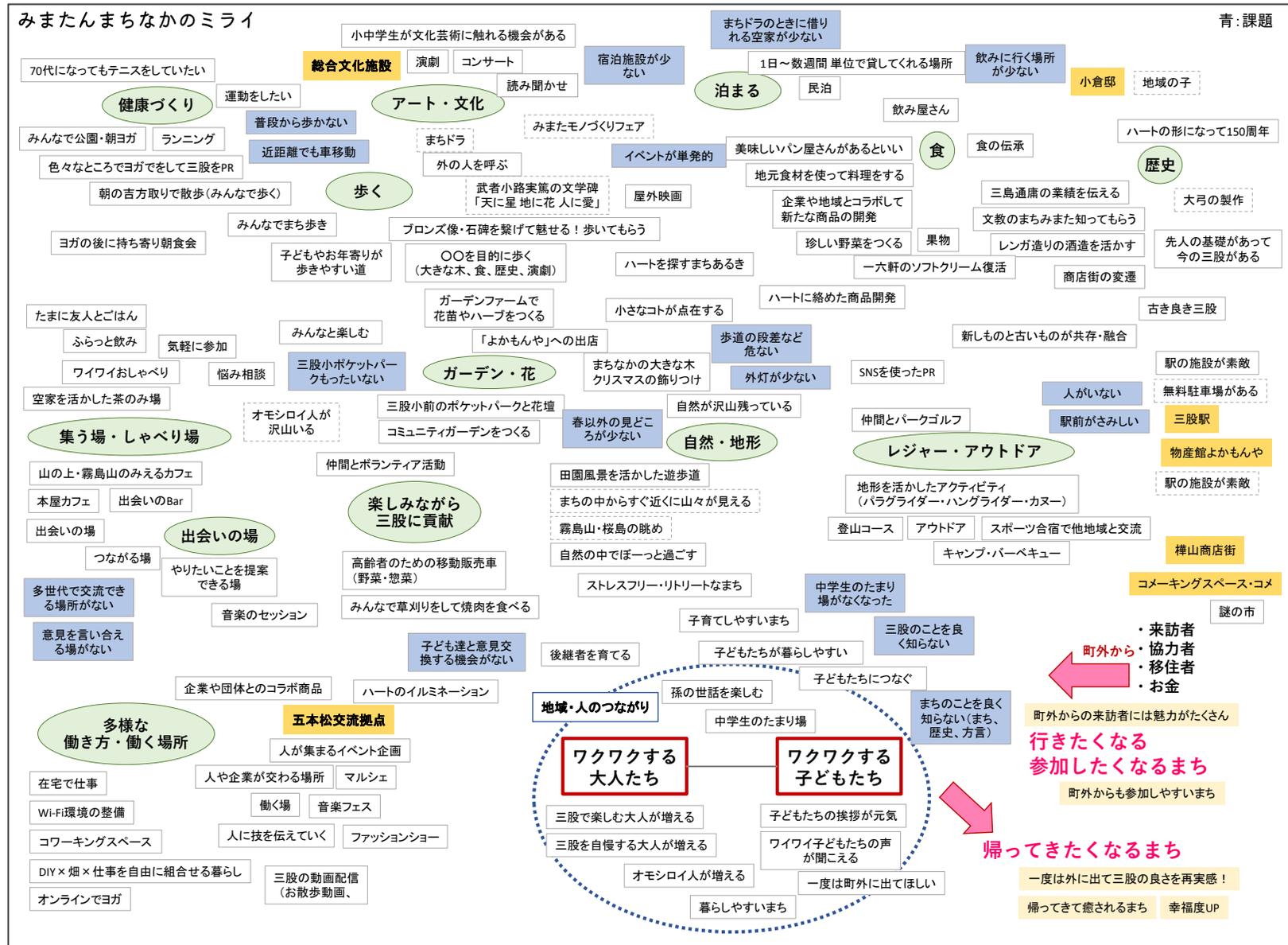
カバの口  
の中に英  
語で機器  
の名前が  
書いてあ  
る。

第2回町民WS (まちあるき)

# 4. 町民ワークショップのまとめ

## みまたん中心地の未来の相関図（町民ワークショップ、ミライカイギまとめ）

第3回、第4回町民ワークショップでは、町の将来像について思い描きました。その中でできた言葉を相関図としてまとめました。



## 5. みまたん真ん中の特徴と課題

## 町民ワークショップ・みまたん♡ミライカイギで出たみまたん真ん中の強みと弱み

	強み・宝物・魅力	弱み・原石・活かせそう
ヒト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掘り起こせば 面白い人が沢山いる</li> <li>・中学校がひとつ、皆が同窓生でつながっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引っ込み思案（いみじんごろ）な人が多い</li> <li>・大人と子どもが交流、意見交換できる機会がない</li> </ul>
コト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなかで様々なイベント、行事がある</li> <li>・まちドラ、ものづくりフェアなど町外から沢山のお客様がくる</li> <li>・まちなか周辺に面白い施設や取り組みがある （榊山購買部、コマーキングスペース・コメ、小倉邸など）</li> <li>・文化会館、小さいけど多彩なステージがある</li> <li>・小中学校で芸術文化に触れる授業がある</li> <li>・小学校の読み聞かせが伝統、保護者の参加が多い</li> <li>・子育てしやすいまち（子育て支援、文化芸術に触れる機会が多い）</li> <li>・面白いネーミング（かまぼこ体育館、ミマリーヒルズ、りす公園など）</li> <li>・まちかどにある花壇</li> <li>・山王原の歴史、文教のまち、大切にしたい</li> <li>・まちなかから自然が近く、霧島、桜島などの山が見える</li> <li>・桜、紅葉、田園風景など美しい、田舎らしい風景</li> <li>・三股で起業したいという声をよく聞く</li> <li>・三股町のハートの形は幸せな気持ちになる</li> <li>・三股町の小さなスケール感、個人が活躍しやすいまち</li> <li>・幸福度が高いまち</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三股町の観光、春（3～5月）に集中している</li> <li>・イベントなどがバラバラに開催されている</li> <li>・三股の人はほとんど歩かない、町外から来た人はよく歩く</li> <li>・三股のことや歴史を大人も子どもも良く知らない</li> <li>・子ども達がまちづくりについて触れる機会が少ない</li> <li>・中学生のたまり場、寄り道する店などがなくなった</li> <li>・思い出の味（一六軒のソフトクリーム、さどびらのどぶろく大福など）がなくなって残念、復刻してほしい</li> <li>・空き店舗情報がわかりにくい</li> <li>・空家や空店舗を1日、1週間などイベント利用したいが情報がない</li> <li>・三股で起業する件数も多いが、続かない</li> <li>・何かしたいと思ったときに、手を挙げる、情報を共有できる、仲間を集める場がない</li> </ul>
モノ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅の昭和レトロな雰囲気、フリースペースがある</li> <li>・まちなか、駅周辺に無料でとめられる駐車場がある</li> <li>・ポケ蓋は町内外から人気</li> <li>・よかもんやはモノと情報の拠点</li> <li>・商店街に面白い店構えやレトロな建物や外灯がある</li> <li>・美味しいお肉を食べられるお店が点在する</li> <li>・頑張っているお店がある、飲食店が増えた</li> <li>・三股小学校近くのポケットパーク、まちの拠点になる</li> <li>・程よい大きさの公園があり、利用しやすい</li> <li>・まちなかの道路、真っ直ぐで気持ちいい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前が少し寂しい、駅のスペースもっと活かせそう</li> <li>・商店街に空き店舗があり寂しい</li> <li>・商店街、個別の駐車場がわかりにくい</li> <li>・中心地に飲みに行く店、カフェなどがない</li> <li>・泊まる場所が無い（お芝居などニーズがある）</li> <li>・ポケットパークの利用者が少ない、花壇が寂しい</li> <li>・ブロンズ像、石碑が沢山あるが活かされていない</li> <li>・歩道の凹凸があり、歩きにくい場所がある</li> <li>・役場付近の交差点、横断歩道がなく危ない</li> <li>・外灯がなく暗くて不安な場所がある</li> </ul>

## 5. みまたん真ん中の特徴と課題

### まちづくりの計画やデータからみた 特徴

	みまたん真ん中の特徴 ○強み △弱み
人口動向	○三股小学校の児童数は横ばい、三股中学校の生徒数は微増傾向 △人口は減少傾向で、高齢化は少しずつ進んでいる
土地利用	○低層住宅が多く、県道沿いに店舗が立地している △都市的土地利用に転換できる面積が減少している △町全体で地価が下落傾向 △空家、空店舗は北東側に多くみられる
都市機能	○福祉、子育て、商業、医療などの生活サービス施設が充実している
交通	○公共交通が徒歩圏で利用できる環境にある ○まちなかに公共の無料駐車場が多い
行事イベント	○年間通してイベント、行事などが多く開催されている ○「まちドラ!」「ものづくりフェア」など町外からも多く来る
施設利用状況	△図書館の入館者数は都城図書館オープン以降減少傾向 ○文化会館利用者は減少傾向にあるものの稼働率は80%を上回る ○よかもんやのレジ通過者は上昇傾向
活動拠点	○子育て施設、幼児から中学校までの活動拠点が点在している ○公民館や体育施設は充実している △高校生の活動拠点が少ない、自由に使える場所がない △大人の自由に使える場が少ない
住民意向	○住居に関して、住みやすさを感じている意見が88%を占める（自然環境が良い、災害が少ない、買い物が便利など） ○観光資源や豊かな自然が町の魅力 ○福祉に関しては、高齢者や障がい者に優しい、犯罪が少なく治安がよいまち、安心して子育てができるまちなどへの関心が高い ○子育て支援が充実している △商店街が寂しい、空き店舗の増加 △子どもが安心して遊べる環境が少ない

### みまたん真ん中のまちづくりにおける課題まとめ

#### ✔ ヒト

- ・オモシロイ人が沢山いるが、引っ込み思案も多くもったいない
- ・大人と子ども、多様な人や団体など交流の機会が少ない

#### ✔ コト

- ・みまたん真ん中で沢山のイベントがあるが、もっと連携できるとよい
- ・まちの中を歩く人が少ない
- ・みまたの自然、歴史、文化、風景、人などたくさんの魅力をもっと活かしていけるとよい
- ・みまたに住んでいる人がみまたの魅力を意外と知らないし、知る機会が少ない(みまたん真ん中に住む人のうち6割は他地域からの移住)
- ・今何が起きているのか、また何かやろうとする時にも、みまたの情報が入りにくい
- ・やってみたいことを提案する場がない、仲間を増やす場が少ない
- ・みまたらしい小さなスケール感、1人の存在の大きさを大切にしたい
- ・みまたのハートをもっと活かしていきたい

#### ✔ モノ

- ・昭和レトロな三股駅、商店街が少し寂しい
- ・公園やポケットパーク、図書館、文化会館など、既存の施設をもっと活かせるとよい
- ・空家や空店舗の活用ができるとよい
- ・大人も子どもも自由にいつでも使える場所が少ない
- ・歩道の段差や外灯、防犯など安心して安全に歩ける環境がつけられるとよい
- ・子どもが安心して遊べる、過ごせる環境が増えるとよい

chapter 2 ～これからのこと～

はあと  
みまたん♡ビジョン  
～真ん中から広がるオモシロあうまち～

# 1. みまたん真ん中の未来の姿

はあと  
みまたん♡ビジョン

～真ん中から広がるオモシロあうまち～

## 目指す未来の姿

私達が目指す みまたん真ん中の未来は、懐かしいミライ。

- ✔ 新しいけど、ばあちゃんちのようなはあと♡がホッとするまち
- ✔ 小さなみまただからこそ、いろいろ できるまち
- ✔ 目の前の人、1対1の関係を大切にするまち
- ✔ 小さなオモシロイがたくさん起こるまち
- ✔ 昔があって、今がある。その先にミライがある。  
そんな当たり前を大切にするまち
- ✔ うっかりの出会いが沢山あり、それが繋がるまち
- ✔ 小さなはあと♡が輝くまち

## 未来にむかう合言葉

みまたん真ん中から オモシロ あおう！

目の前にいる人、目の前にあるモノ、目の前で起こっているコトを、ひとりでオモシロがるだけじゃない。私以外の誰かもオモシロがってくれる。それが繋がるとオモシロあえるまちになる。オモシロあい繋がる未来は、きっとワクワクが溢れている。溢れ出たワクワクは、みまたのアチコチに広がり、〇〇したいまちみまた になっていく。



## 2.未来の姿を実現するための取り組み

### ① 取り組みの柱

未来の姿を実現するために、6つの柱に沿って進めていきます。

#### ✓ 楽しく歩くとりくみ

みまたん真ん中を楽しく歩くための、しかけづくり、きっかけづくり、しくみづくり、環境づくり。

#### ✓ 昔と今と未来がつながるとりくみ

みまたん歴史、文化、食、方言などをまちなかで学び・体感し、未来の「みまた人」を育てる。

#### ✓ みごみごじっぺ<sup>(※)</sup> するとりくみ

みまたんヒト・コト・モノをみごみごし、オモシロイを引き出す。ヒトの身体と心のみごみごじっぺし笑顔を増やす。

#### ✓ やってみよう！を応援するしくみ

まちなかで新しいことに挑戦したいという人やコトを応援するための仕組みを作る。

#### ✓ うっかり出会う・つながる場づくり

多様な世代が集まってしゃべる、やりたいことを気軽に提案して仲間を集める、情報が集まるなど、ヒト・コト・モノがうっかり出会うつながる場をつくる。

#### ✓ つづける・広げるしくみ

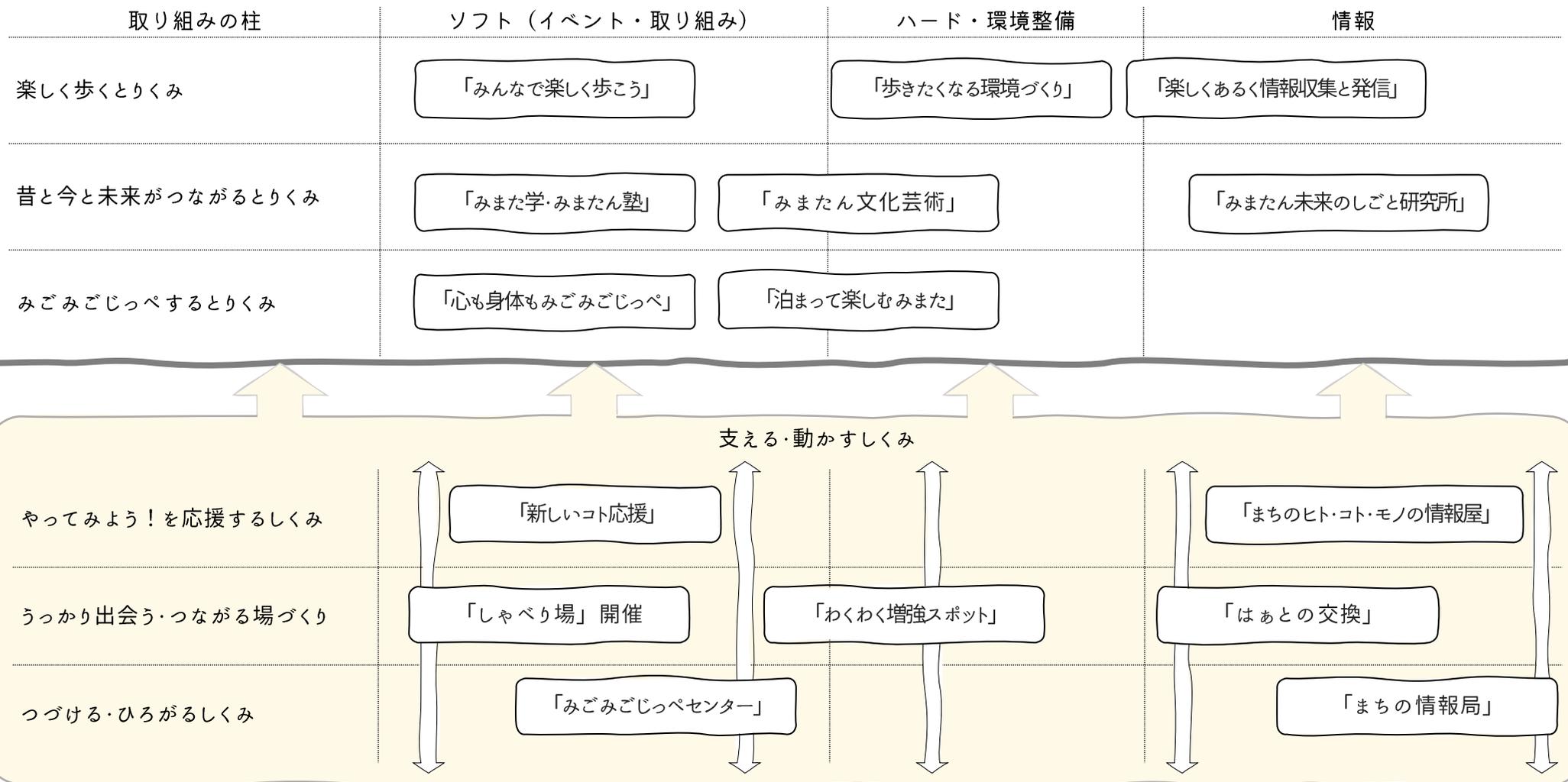
様々な活動を続けるために、お互いの手を借り合ったり、ワクワクをチャージしたり、かゆいところに手の届くサポートなど、つづけるための仕組みをつくる。まちなかの情報を受け取り、伝え、ワクワクが広がっていく仕組みをつくる。

※ みごみご じっぺ：北諸県弁で みごみごは外見をきれいにする、整える。じっぺはおめかしするの意味。

## 2. 未来の姿を実現するための取り組み

### ② 取り組みの関係

未来の姿を実現するための取り組みの関係性について示します。



## 2. 未来の姿を実現するための取り組み

## ③ 取り組み一覧

取り組みの柱	取り組み（プロジェクト）	概要	10年			主プレイヤー	副プレイヤー	関連事業	
			初期	中期	後期				
楽しく歩く とりくみ	「みんなで楽しく歩こう」	・定期的なまちあるき、お散歩ツアー、パーク&ウォーク、トレイン&ウォークなどの開催	●		→	町民・団体	役場	健康マイレージ事業	
	「歩きたくなる環境づくり」	・はあとスポット、花壇や花などのスポットづくり ・歩道整備、休憩場スポットなどの整備	●		→	町民・団体 役場		景観まちづくり事業 都市再生整備事業	
	「楽しくあるく情報収集と発信」	・楽しくあるくためのmap、案内看板、情報発信	●		→	町民	役場	景観まちづくり事業	
昔と今と未来が つながる とりくみ	「みまた学・みまたん塾」	・子どもも大人も歴史、文化、まちづくり、三股弁、伝統食など気軽に知る学ぶ触れる学ぶ場の開催	●		→	町民・団体	役場	放課後子ども教室 土曜学習事業	
	「みまたん文化芸術」	・みまたならではの文化芸術に触れるイベント、取り組み開催 ・気軽に文化芸術活動ができる場の整備（五本松・広場）	●		→	町民・団体 役場		町民参加事業	
	「みまたん未来の しごと研究所」	・子ども達が憧れるしごと環境を整える、みまたの仕事を知る			●	→	役場・商工会 企業		
みごみご じっぺする とりくみ	「心も身体もみごみごじっぺ」	・みごみご体操、ウォーキングなど、心も身体も健康に美しく整うイベント、取り組みの開催	●		→	町民・団体		健康マイレージ事業	
	「泊まって楽しむみまた」	・民泊などの整備、ワーホリなどの取り組み			●	→	町民・団体		
やってみよう！ を応援する しくみ	「新しいコト応援」	・みまたで新しいコトを始めたいを応援する窓口 ・人や団体、企業、企画のつなぎ役	●		→	商工会 役場	ミライイキ		
	「ヒト・コト・モノの情報屋」	・空家、補助金、助成金など支援の情報提供	●		→	役場	商工会 町民		
うっかり出会う つながる場 づくり	「しゃべり場」	・誰でも参加できる情報交換の場、ワクワクが増強される場、やりたいことを提案して仲間を集める場の定期開催	●		→	ミライイキ	役場		
	「はあとの交換」	・手伝って！が気軽に言い合える助け合いのしくみ		●	→	ミライイキ	役場		
	「わくわく増強スポット」	・いつでも使える集いの場などの整備 (まちなかHUB・五本松など)		●	→	役場	町民・団体		
つづける ・ひろがる しくみ	「みごみごじっぺセンター」	・プロジェクトを整える、磨き上げる、つなげるしくみづくり ・相談窓口、とりくみの支援、町民活動の支援			●	→	ミライイキ	役場 商工会	
	「まちの情報局」	・まちの様々な情報が集まり発信する (新聞、SNS、誰でも使える掲示板など)	●		→	ミライイキ 役場			

# 3. みまたん真ん中の未来地図

## 未来のみまたん真ん中にあふれるコト

／ 住みたい ／

／ 帰って来たい ／

／ 行ってみたい ／

ワクワクする大人たち

オモシロイ人

元気な企業

コミュニティガーデン

三股を良く知る子ども達

1対1のつながり

昔と今と未来が繋がる

まちかどの公園整備



しゃべり場

はあと♡しあわせ

三股小学校

ワクワクがつながる

ワクワクする子どもたち

ポケットパーク

はあとスポーツ



偶然の出会い

若者のたまり場

手を借りる・手を貸す

歩きたくなるまち

オモシロイ場所

休憩

若者のたまり場

情報発信

まちなかから登山へ

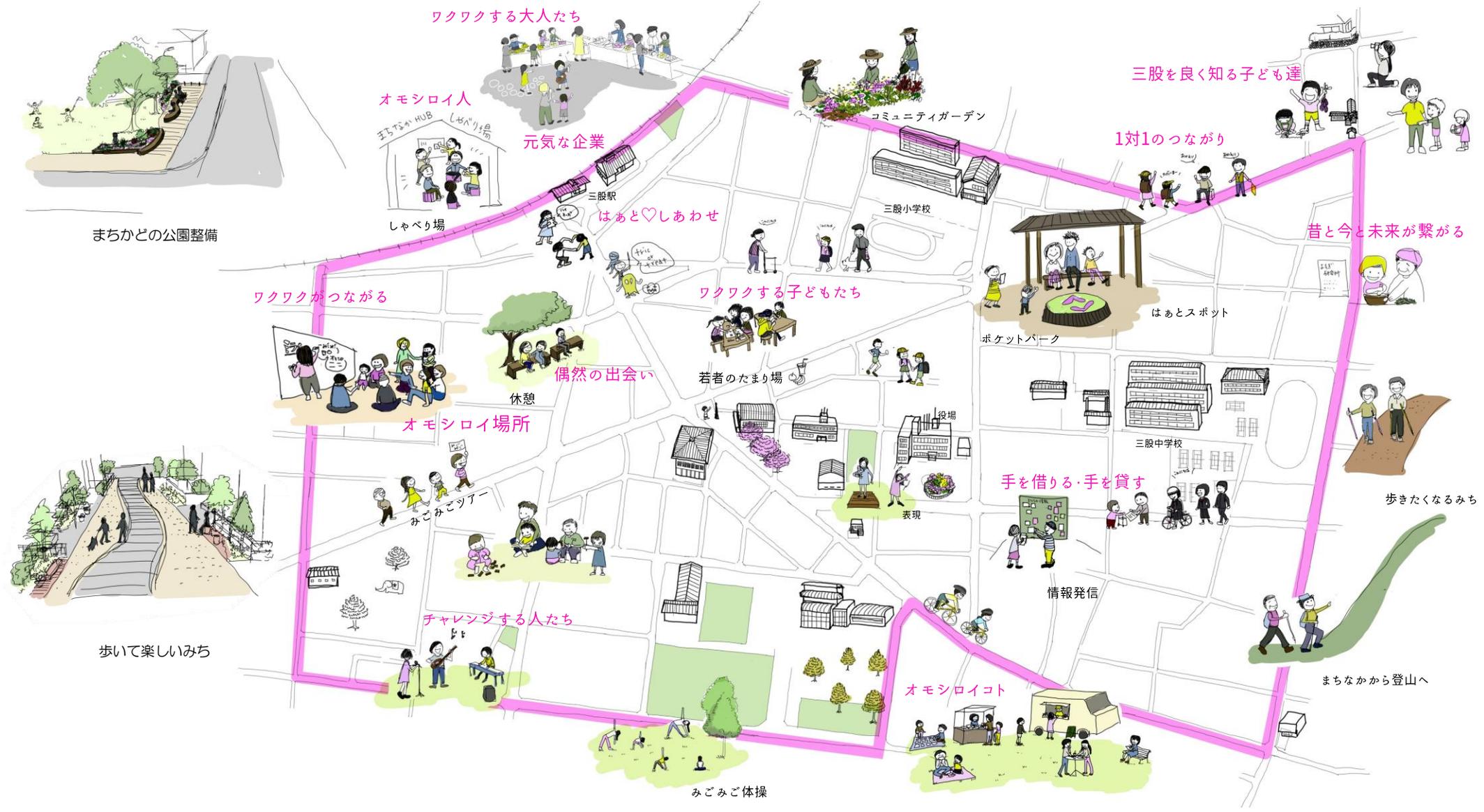


歩いて楽しいまち

チャレンジする人たち

オモシロイコト

みごみご体操



# 4. ロードマップ

5年後、10年後に取り組みの柱として掲げたことが、どのような状態になっているとよいかを目標として示します。

取り組みの柱

- ① 楽しく歩く
- ② 昔と今と未来がつながる
- ③ みごみごじっぺする
- ④ やってみよう！を応援する
- ⑤ うっかり出会う・つながる
- ⑥ つづける・広げる

みまたん♡ビジョン完成

令和5年

- ① 1年に1,2回みんなで歩いてみる
- ② みまたのことを少し気にしてみる
- ③ 自分の心と身体について少し気にしてみる
- ④ 隣の人がやっていることを気にしてみる
- ⑤ 3カ月に1回「しゃべり場」をやってみる
- ⑥ 隣の人を誘ってやってみる

五本松交流拠点完成

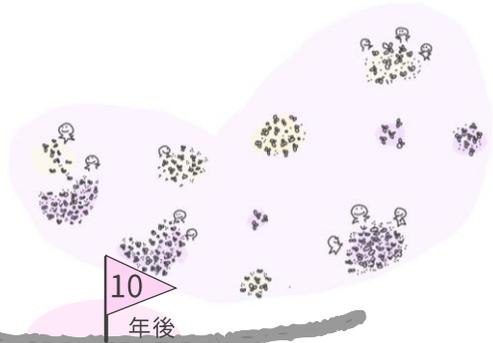
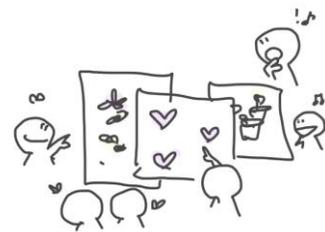
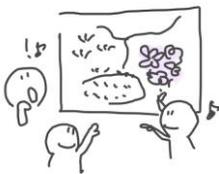
- ① 歩きたくなる場所が少しずつできている
- ② みまたん歴史や文化を知る機会ができれば始める
- ③ 心と身体の健康について触れる機会ができれば始める
- ④ チャレンジ支援のしくみがなんとなくできる
- ⑤ 五本松を拠点とし「しゃべり場」が毎月開催される
- ⑥ 少しずつ仲間を増やしコミュニティができ始める

5年後 宮崎国民スポーツ大会

- ① みまたん真ん中で歩く人を良く見かけるようになる
- ② みまたん学びの場が定期的開催される
- ③ あちこちでみごみごじっぺする機会がある
- ④ チャレンジ支援の仕組みがととのう
- ⑤ 拠点ができてきて、助け合いの仕組みができつつある
- ⑥ 継続できる体制がととのう

10年後

- ① まちなかで歩く人が沢山いる
- ② みまたの事を良く知る大人と子どもがいる
- ③ みごみごじっぺといえはみまた が定着する
- ④ たくさんのチャレンジが生まれている
- ⑤ 活動を継続したくなる、活動を拡大できるしくみがある
- ⑥ 三股町全体に活動が広がって活気づいてくる



## 5. 進める体制

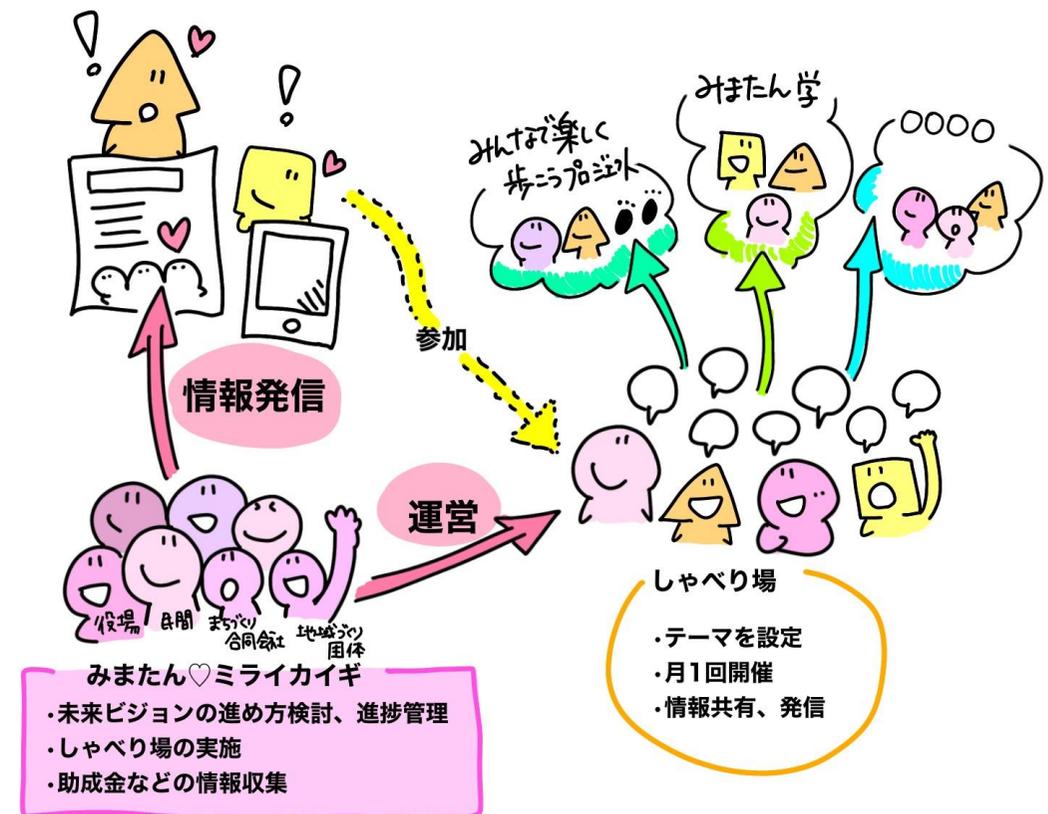
### みまたん♡ミライカイギの役割

みまたん真ん中の未来を描いたこのビジョンを実現するための組織として結成されました。まちづくりの活動団体や組織、個人、学校、行政など多様なメンバーで議論しながら、取り組みを進めていきます。

みまたん♡ミライカイギの役割として、以下のようなことを担います。

- ✓ 未来ビジョンを実現するための事業実施
- ✓ 事業実施のための連絡調整
- ✓ みまたん真ん中の情報共有・発信

まずは、集まって話す場を定期的に関くことから始めます！



chapter 3 ～資 料～

はあと  
みまたん♡ビジョン  
～真ん中から広がるオモシロあうまち～

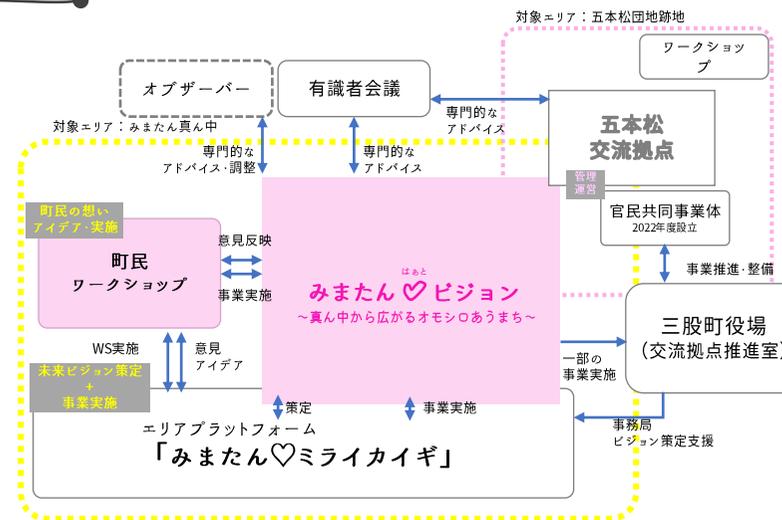


# 1. 策定の経緯

## 「みまたん♡ビジョン」策定の経緯

日付	名称
2022.8.4	エリアプラットフォーム設立会議 (コマーキングスペース・コメにて)
2022.8.4	第1回未来ビジョン策定会議 (コマーキングスペース・コメにて)
2022.8.30	第1回町民ワークショップ (あつまいにて)
2022.9.26	みまたん♡ミライカイギ 9月定例会 (あつまいにて)
2022.9.28、10.2	第2回町民ワークショップ (あつまい、まちなかにて)
2022.10.15	「みまたんまちなか通信 vol1」発行
2022.10.24	第3回町民ワークショップ (あつまいにて)
2022.11.15	「みまたんまちなか通信 vol2」発行
2022.11.17	みまたん♡ミライカイギ11月 定例会 (小倉邸にて)
2022.12.8	第4回町民ワークショップ (第1地区分館和室にて)
2023.1.12	みまたん♡ミライカイギ1月 定例会 (第1地区分館和室にて)
2023.1.15	「みまたんまちなか通信 vol3」発行
2023.1.23	第5回町民ワークショップ (第1地区分館和室にて)
2023.2.15	第2回未来ビジョン策定会議 (第1地区分館和室にて)
2023.2.28	仲町・東原・山王原・上米 公民館長さんとの意見交換 (三股町役場にて)
2023.3.1	「みまたんまちなか通信 vol4」発行
2023.3.23	第3回未来ビジョン策定会議 (三股駅 M☆ウイングにて)
2023.3.31	「みまたんまちなか通信 vol5」発行
2023.3.31	「未来ビジョン」完成

## 関係図



## エリアプラットフォーム 「みまたん♡ミライカイギ」R4年度メンバー

氏名	(本会の役職) 所属団体
永山 智行	(コーディネーター) 合同会社こふく劇場 代表 劇団こふく劇場
石崎 敬三	(サブコーディネーター) 三股町 副町長
廣瀬 吉弘	五本松活性化協議会 会長
松崎 亮	三股町社会福祉協議会
長井 のぞみ	町民ワークショップ 代表
岩崎 壽子	がんばっど山王原 代表
久木山 徹	三股町商工会
森 浩子	みまたんよかもん協同組合 三股町物産館よかもんや 店長
中西 貴代	株式会社中西たたみ襖店
廣瀬 恵美	有限会社ひろせ本店
上原 里実	上原林業株式会社



## 2. みまたんまちなか通信

みまたん♡ビジョンができるまでの情報発信として、全5回の「みまたんまちなか通信」を発行しました。

Vol 1 (2022.10)



Vol 4 (2023.3.1)



Vol 2 (2022.11)



Vol 5 (2023.3.31)



Vol 3 (2023.1)



## 2. みまたんまちなか通信

Vol.1 (2022.10発行)



みまたん、  
けっこうおもしろい



## 2. みまたんまちなか通信

Vol.2 (2022.10発行)





## 2. みまたんまちなか通信

Vol.3 (2022.11発行)



みまたんワミライカイ会11月定例会 小合部にて



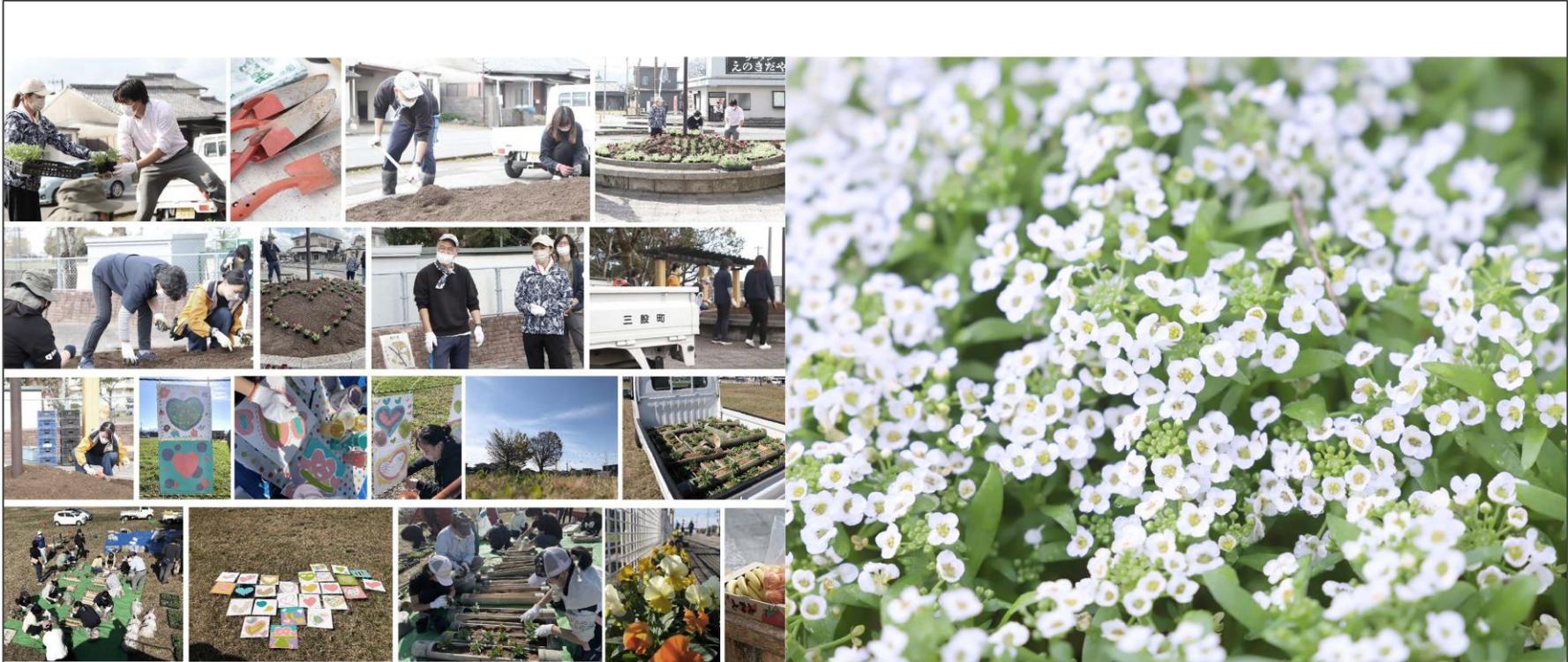
知行合一





## 2. みまたんまちなか通信

### Vol.4 (2023.03発行)



みごみご



## 2. みまたんまちなか通信

Vol.5 (2023.03発行)



オモシロあおう





## 3. 三股町のまちづくり関連計画

### 三股町町民憲章 1950(S39)年1月4日制定

#### 「三股町民憲章」

わたくしたち三股町民は、先人の偉業に学び、郷土愛と開拓精神をもって、明るく豊かな町をつくるために、この憲章を守ります。

- 一、常に新しい希望をもって、郷土の開発につとめましょう。
- 一、教育を尊び、青少年を健やかに育てましょう。
- 一、環境を清潔にし、健康の増進につとめましょう。
- 一、生活をくふうし、よりよい風習をつくりましょう。
- 一、力をあわせ、ねばり強く、住みよい町を築きましょう。

(昭和39年1月4日制定)

(平成11年4月1日改定)

### 三股町まちづくり基本条例 2013(H25)年6月28日施行

自立と協働で創る元気なまち三股を実現するため、町民と役場との協働によるまちづくりを、今まで以上に進めていくことを目的につくられました。

#### まちづくりの原則

##### ○町民自治の原則

町民等はまちづくりに自主的に参加することにより、町民等が主体のまちづくりを行う。

##### ○情報共有の原則

町民等、町役場は、まちづくりの推進のために必要な情報を公開・提供並びに共有を図るよう努める。

##### ○参加の機会の確保

まちづくりに町民等の意向を反映させるため、町役場は町民等の参加の機会を確保しながら、まちづくりを進めていくことを基本とする。

##### ○協働の原則

町民等、町役場はお互いに創意、工夫しながら協力してまちづくりを行う。

#### 町民の権利と責務

- ・まちづくりの主体であることを認識し、まちづくりに積極的に参加する
- ・自らの発言と行動に責任を持ち、個々の立場を互いに尊重しながらまちづくりの推進に努める

#### 町民活動団体の役割

- ・地域社会の一員として町役場や他のまちづくり主体との交流及び連携を図り、地域の課題解決に向けて協働のまちづくりの推進に努める

#### 事業者の役割

- ・地域社会の一員として社会的責任を認識するとともに、地域の公益的な活動に協力しながらまちづくりの推進に努める

#### 地域コミュニティの役割

- ・地域自治の担い手として主体的なまちづくりに努める
- ・町役場や他のまちづくりの主体との交流及び連携を図り、協働のまちづくりの推進に努める
- ・町民は、地域コミュニティの役割を認識し、そのコミュニティへの参加に努める

#### 町役場の役割

- ・町長は、町の代表者として公正かつ誠実なまちづくりを行い、町民の意向の反映と協働による町政運営に努める
- ・町の行政機関は、町民等の意見及び提案を総合的に検討し、まちづくりに反映させるよう努める
- ・町職員は、全体の奉仕者であることを自覚し、町民等と協働してまちづくりにつとめる
- ・町職員は、自らが地域社会の一員として積極的に地域の公共的活動に参加する

### 3. 三股町のまちづくり関連計画

#### 三股町景観まちづくり計画 2020(R2)年3月

##### ○景観まちづくりのテーマ

みまたに暮らす町民や地域に愛されている“魅力＝たから”を町民と地域が次の世代にも引き継いでいきたいとおもう景観として、町民・事業者と行政が一体となって保全・創出することを基本とします。



めぐみ ⇒ 本町の花、緑、水など豊かな自然

くらし ⇒ 歴史、郷土芸能、伝統行事、なりわい、生活スタイル、まちなみ

織りなす ⇒ 点や線である資源を“ひと”が織りなす(まちづくり)ことで面となること

はあと ⇒ 今ある「めぐみ」と「くらし」によって、町民や地域に愛される(はあと溢れる)

みまたらしい景観を未来へと結びたいとの意を込めた。

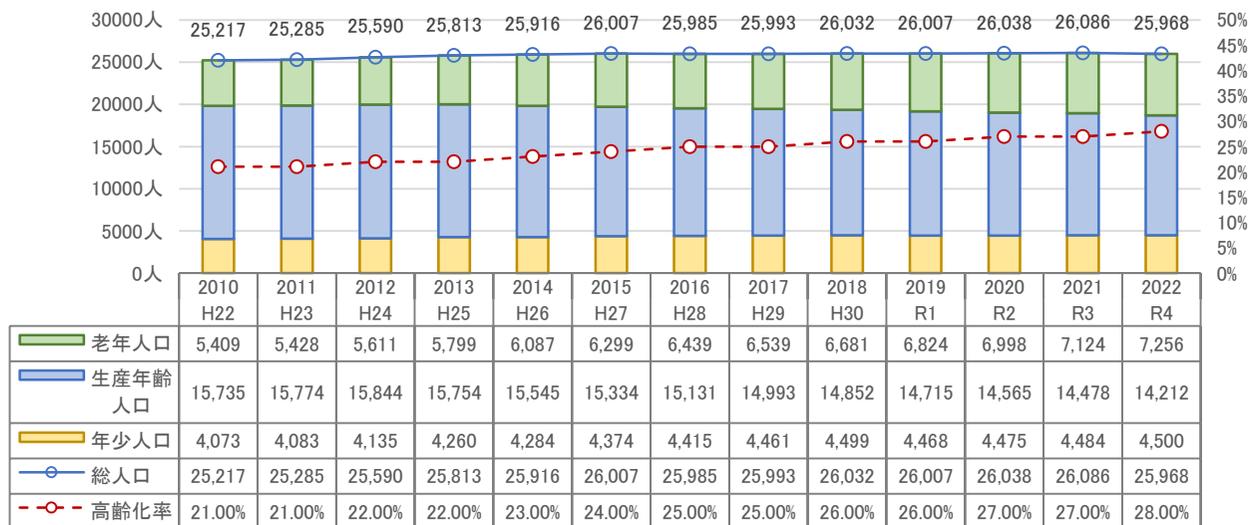
##### ○景観まちづくりの方針

<b>(1) 自然とくらし</b> ~山、川、森林から育まれるくらし~	① 髭塚山系から始まる自然景観の恵みを守り、活かす ② 四季を感じることができるみどりや花の景観を守り、活かす
<b>(2) 文化・歴史が引き継がれるくらし</b> ~郷土芸能、風習などがあるくらし~	① まちの歴史や風格が感じられる景観を守り、活かす ② 棒踊りなどの郷土芸能を継承し、六月灯、盆灯ろうなどの地域が主体となった伝統行事を守り、紡ぐ ③ ひどがゆるやかに関わる暮らしを守り、活かす
<b>(3) まちなみとくらし</b> ~豊かなくらしとともにある 住宅、産業、公園、道路など~	① ゆったりとしたまちなみを守る ② 憩いの景観を守り、活かす ③ くらしをつなぐ道の景観を守り、活かす ④ 里山をつくる集落や田園風景を守り、活かす
<b>(4) よい眺めのあるくらし</b> ~たからものの眺望がある日々のくらし~	① それぞれの地域で大切に思っている霧島山の眺めを守り、活かす ② 身近な山なみの眺めを守る

# 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

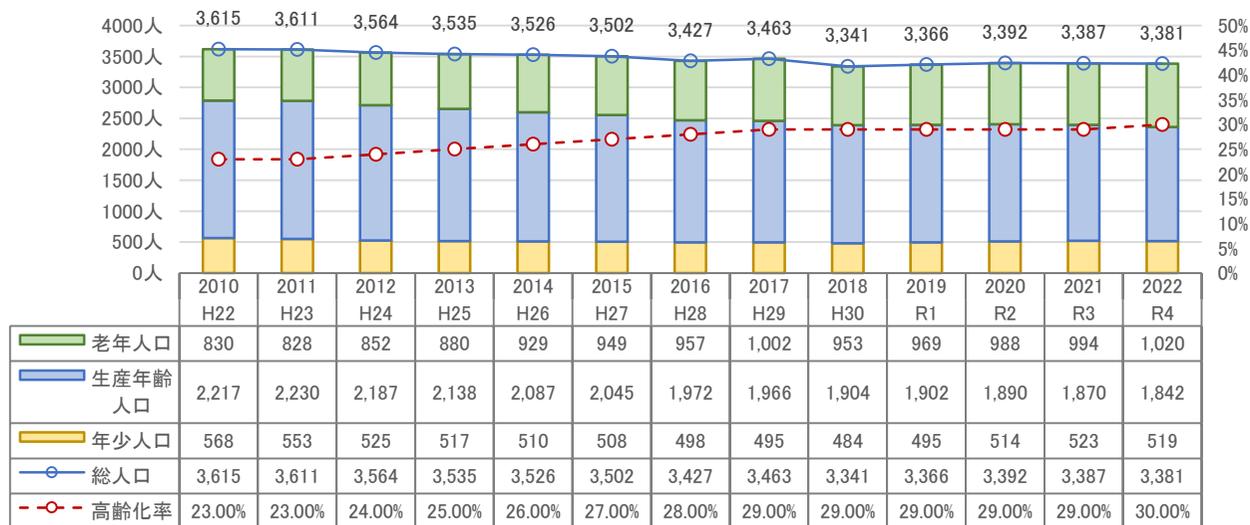
## ①人口の推移

三股町全体およびみまたん真ん中の人口について把握するため、人口推移についてまとめた。



三股町の人口推移 (三股町役場より提供、各年10月1日の人口)

三股町の人口は、2010(H22)年以降は増加しており、2010(H22)年比で103%となっている。  
年齢別人口をみると、2010(H22)年比で年少人口(0~14歳)は110%で増加しているものの、生産年齢人口は90%で減少、高齢人口は133%で増加となっている。



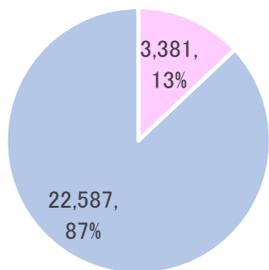
みまたん真ん中の人口推移 (三股町役場より提供、各年10月1日の人口)

みまたん真ん中の人口は、2010(H22)年以降は減少しており、2010(H22)年比で94%となっている。  
年齢別人口をみると、2010(H22)年比で年少人口(0~14歳)は91%、生産年齢人口は83%といずれも減少しているものの、高齢人口は123%で増加となっている。

# 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

## ②人口の割合

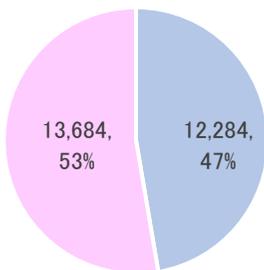
三股町全体およびみまたん真ん中の人口について把握するため、人口割合についてまとめた。



■ みまたん真ん中 ■ それ以外

町全体に対するみまたん真ん中の人口比  
(三股町役場より提供、2022年10月1日時点)

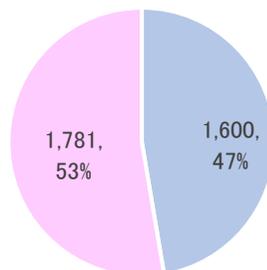
三股町全体の人口に対して、みまたん真ん中の人口は13%程度となっている。



■ 男 ■ 女

三股町の男女比

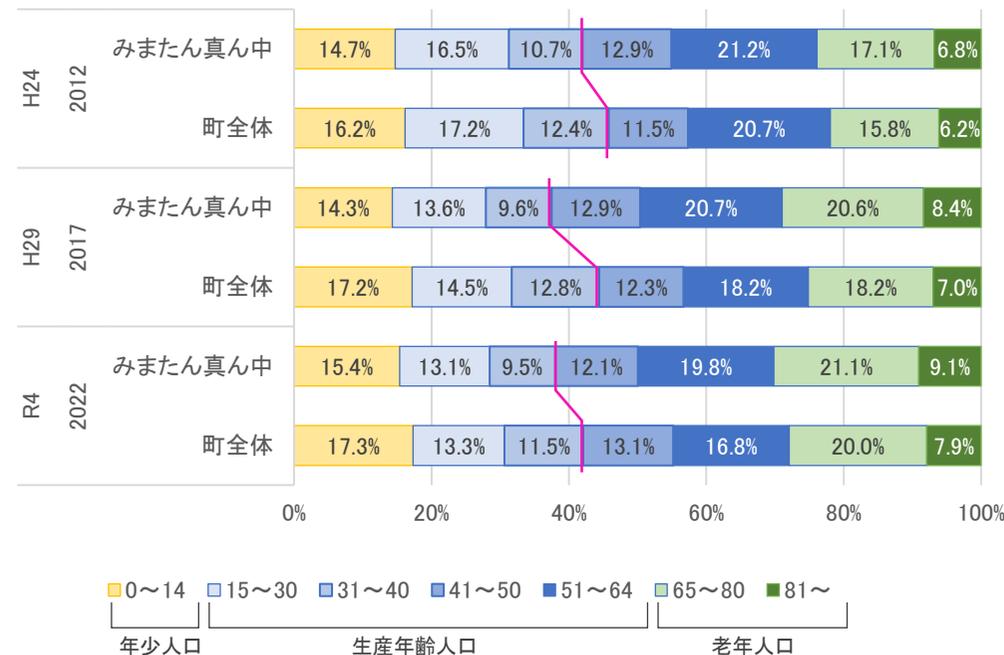
(三股町役場より提供、2022年10月1日時点)



■ 男 ■ 女

みまたん真ん中の男女比

男女比は、三股町全体とみまたん真ん中とは、同じ比率となっている。



年齢別人口割合  
(三股町役場より提供、2022年10月1日時点)

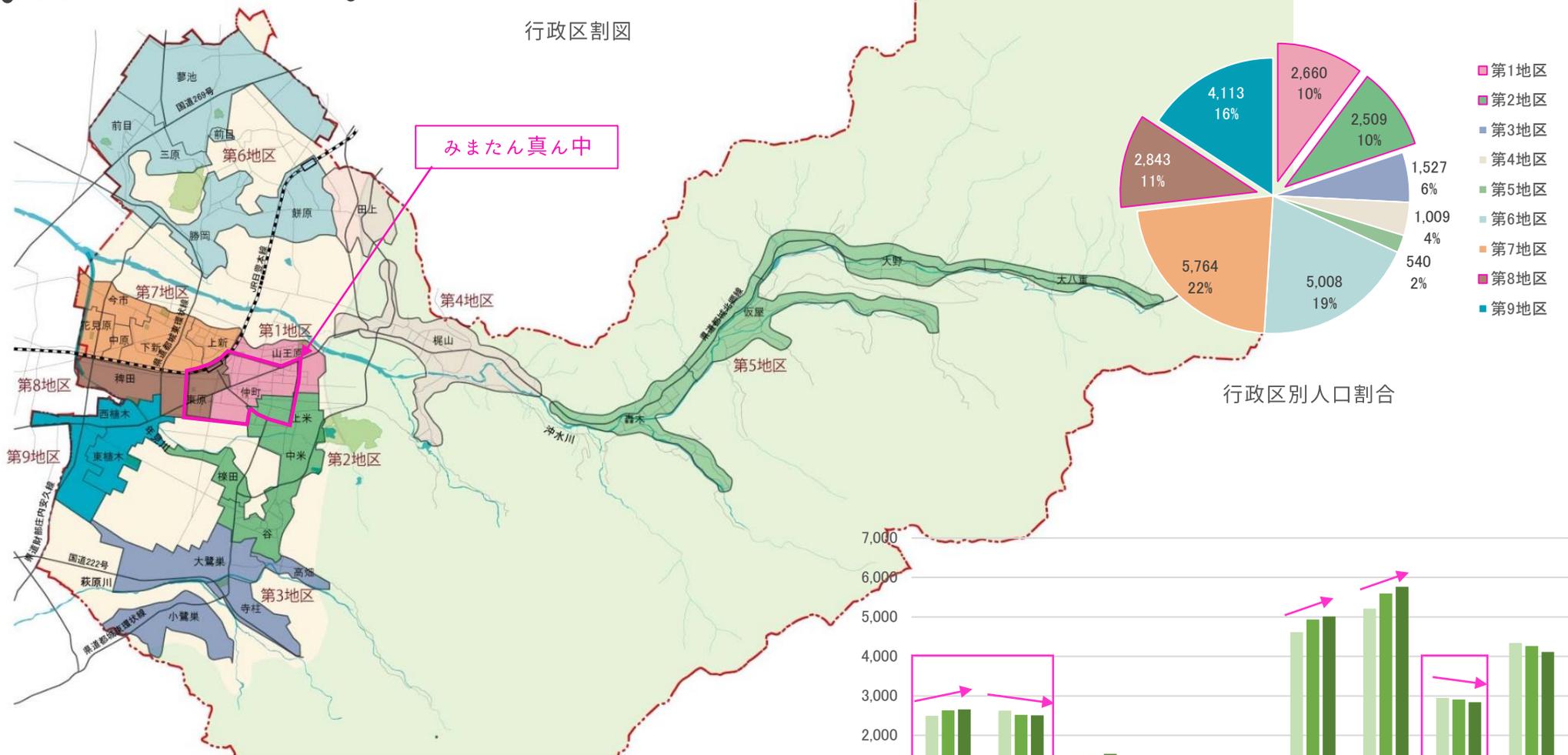
年齢別人口割合をみると、年少人口(0~14歳)と生産年齢人口(15歳~64歳)のうち31~40歳までの占める割合が、町全体とみまたん真ん中を比べると、みまたん真ん中が小さくなっている。

# 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

## ③行政区別の人口

三股町内の人口及び居住地区を把握するため、行政区別の人口の推移をまとめた。

行政区割図



行政区別人口割合

行政区別の人口をみると、人口が最も多いのは、第7地区、次いで第6地区となっており、いずれもJRより北側地域となる。特にこの2地区については、過去5年毎の人口推移をみると、年々人口が増加している。また、みまたん真ん中の位置する第1地区も微増しているものの、第2地区、第8地区は減少している。

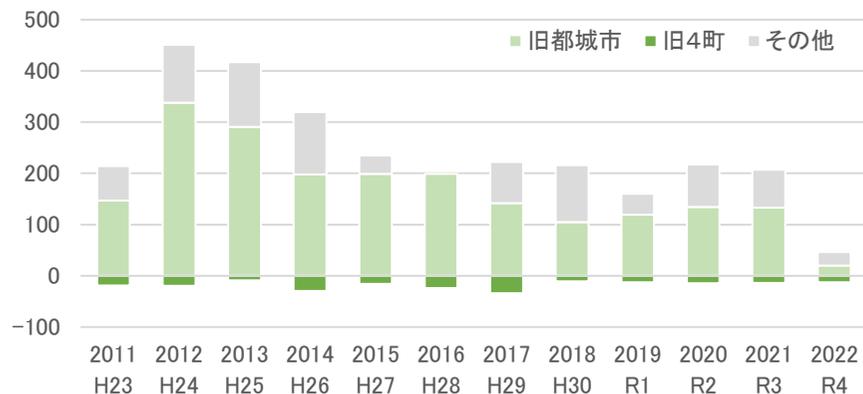


行政区別人口推移(三股町役場より提供)

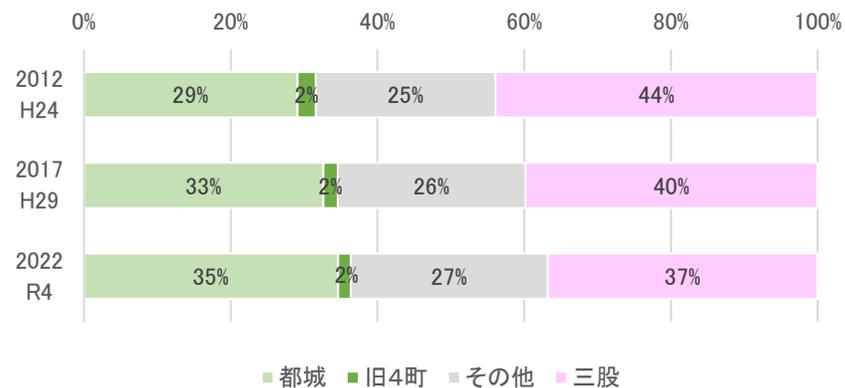
# 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

## ④ 転入者数

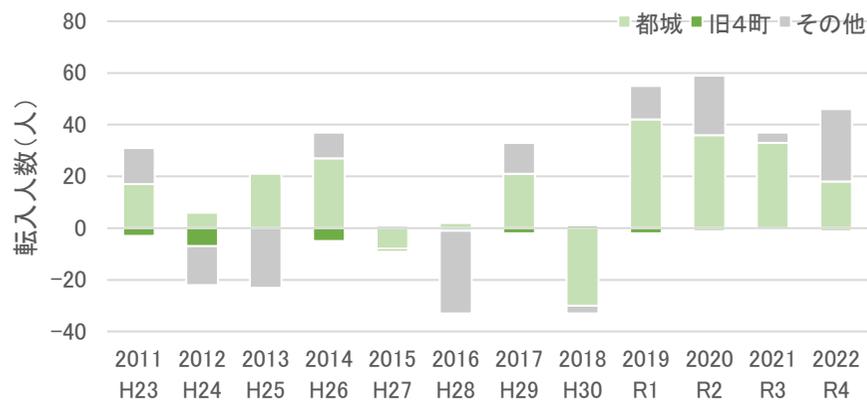
転入者の状況を把握するため、三股町全体及びみまたん真ん中の転入者数及び前住所地をまとめた。



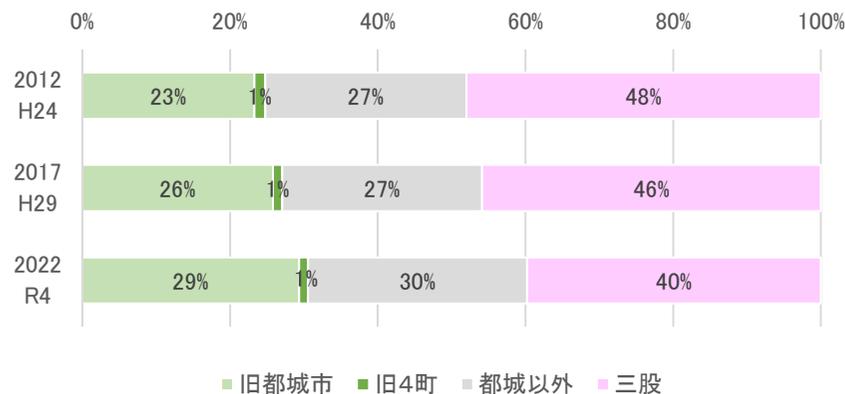
三股町の転入者数の推移 (三股町より役場提供)



町全体における前住所地の割合 (三股町役場より提供)



みまたん真ん中の転入者数の推移 (三股町役場より提供)



中心部における前住所地の割合 (三股町役場より提供)

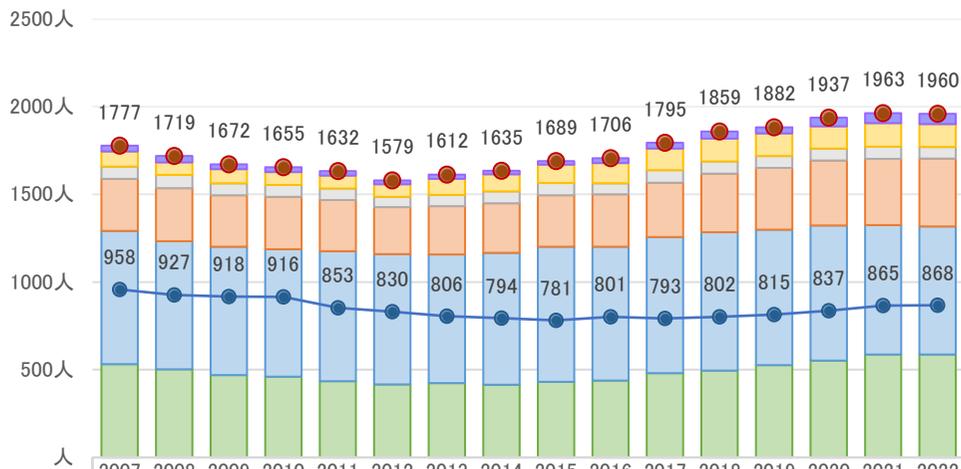
転入者の推移をみると、三股町全体では年々減少傾向にある。みまたん真ん中では年によって増減が大きく、特に2016年(H28),2018(H30)年はマイナスとなっている。これは五本松団地の退去などの影響もあると考えられる。

現在三股町に居住する方の前住所地の割合をみると、旧都城市やその他からの移住の割合が年々増加しており、中心部では2022(R4)年にはそれぞれ30%程度となっている。三股町の方が40%となっている。

# 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

## ⑤小中学校の児童・生徒数

三股町全体の小・中学校の状況を把握するため、児童生徒数についてまとめた。



小学校 長田小学校	33	36	29	27	25	22	24	21	19	27	33	41	35	49	56	59
小学校 宮村小学校	85	73	80	74	74	71	91	97	105	116	124	130	127	126	135	130
小学校 梶山小学校	70	74	68	68	65	59	64	68	69	63	71	70	68	68	70	66
小学校 勝岡小学校	298	303	294	300	292	268	275	283	295	299	311	334	354	372	377	387
小学校 三股西小学校	759	731	732	726	741	743	734	752	770	763	775	789	772	770	738	731
小学校 三股小学校	532	502	469	460	435	416	424	414	431	438	481	495	526	552	587	587
中学校 三股中学校	958	927	918	916	853	830	806	794	781	801	793	802	815	837	865	868
小学校計	1777	1719	1672	1655	1632	1579	1612	1635	1689	1706	1795	1859	1882	1937	1963	1960

公立小中学校児童・生徒数の推移 (三股町役場より提供)



三股町内の小学校の児童数をみると、2007(H19)年度以降は、2012(H24)年度まで減少しているが、2013(H25)年度以降は増加に転じ、2021(R3)以降は横ばいとなっている。2021(R3)年度の児童数は、2010(H22)年度比で110%となっている。

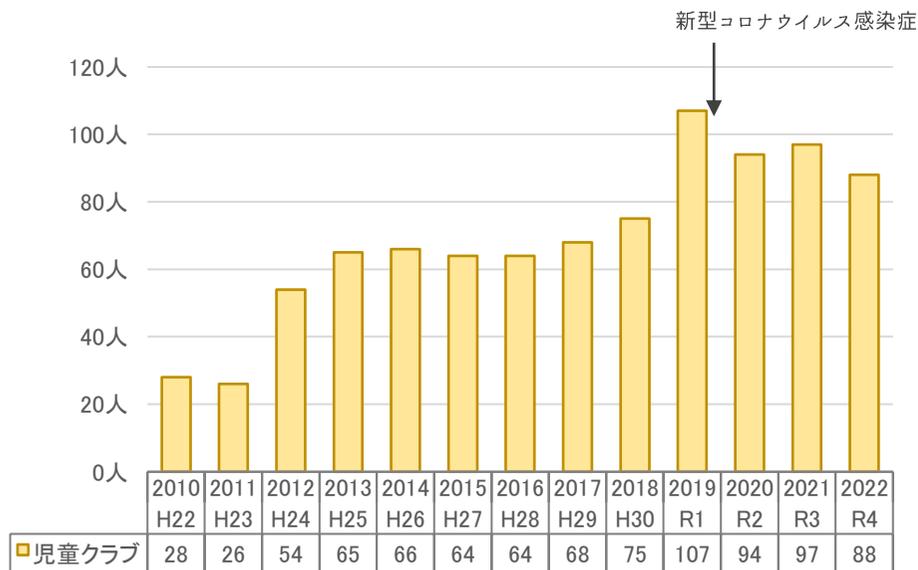
中学校の生徒数は、2007(H19)年度以降は、2015(H27)年度まで減少しているが、2016(H28)年度以降は微増となっている。2021(R3)年度生徒数は、2010(H22)年度比で94%となっている。

小学生と中学生の児童生徒数の割合をみると、2013(H25)年頃まではおおむね2:1であったが、中学校の生徒数の割合が減少している。

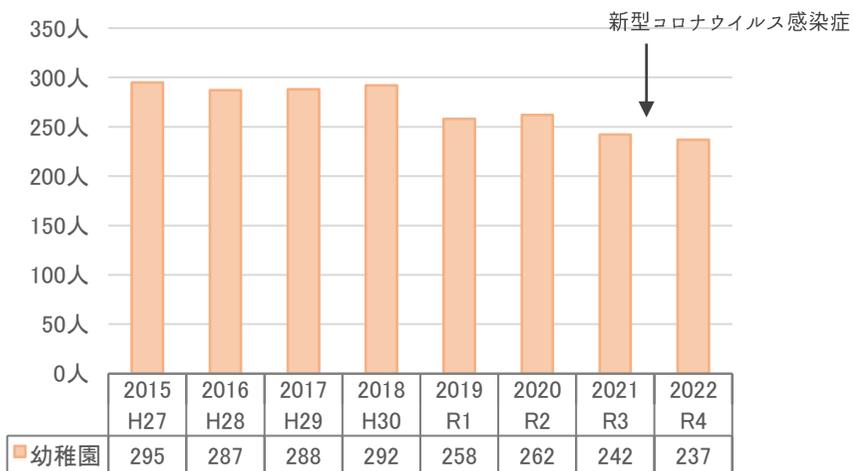
## 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

### ⑥放課後児童クラブ・幼稚園

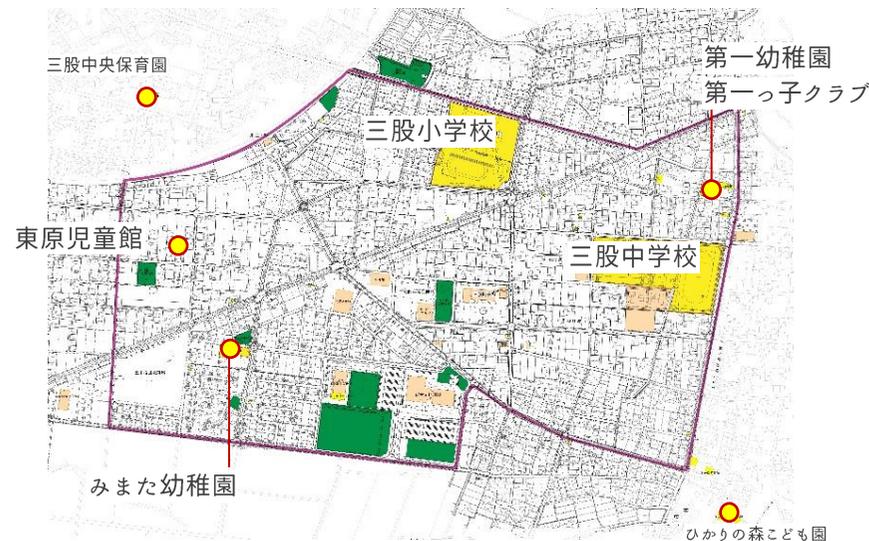
みまたん真ん中における子育て環境を把握するため、放課後児童クラブ、幼稚園についてまとめた。



みまたん真ん中の放課後児童クラブ登録児童数 (三股町役場より提供)



みまたん真ん中の幼稚園在籍児童数 (三股町役場より提供)



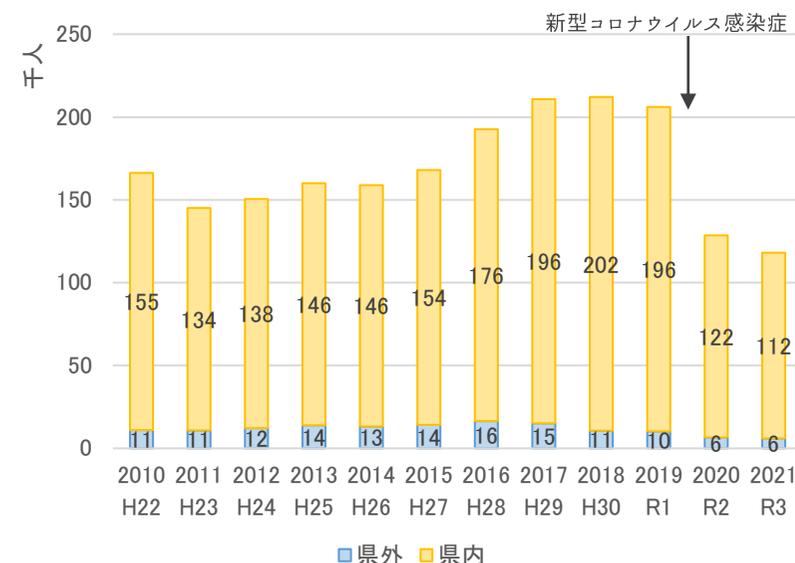
みまたん真ん中における放課後児童クラブの推移をみると、2010(H22)年以降は、増加傾向にある。2019(R1)年が最多の登録者数となっている。  
みまたん真ん中における幼稚園の在籍児童数をみると、いずれも減少傾向にある。0～14歳までの人口は増加傾向にあるため、みまたん真ん中以外の利用が増えているものと考えられる。

## 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

## ⑦行事・イベント

三股町内及びみまたん真ん中で開催されている行事やイベント状況をまとめた。

	時期	名称	場所
1月	第4日曜日	みまたん霧島パノラマまらそん	
		おねっこ	町内各地
2月	2月上旬	三股町文化の祭典	三股町立文化会館
3月	3月下旬～	桜まつり	上米公園
	3月末	蓼池芝桜まつり	国道269号線沿い 蓼池地区用水路沿い
4月		ひな飾り	小倉邸
	4月上旬～	つつじまつり	椎八重公園
	4月上旬～	しゃくなげ花まつり	しゃくなげの森
	4月下旬～	文化合同展	三股町文化会館
	4月29日(昭和の日)	早馬まつり	早馬公園・早馬神社境内
5月	5月下旬 5月下旬	みまた演劇フェスティバル まちドラ!	・三股町立文化会館・町体育館・中央公民館 ・武道体育館・JR三股駅内M☆ういんぐ ほか
6月	6月中旬	みまたモノづくりフェア ～つくりびとのカタチ～	三股町武道体育館
		みまたうまいもんコーナー (モノづくりフェアと同時開催)	三股町武道体育館 駐車場
		思いのカタチ 町内のアマチュア工芸家の作品展	JR三股駅M☆ういんぐ
7月		六月灯	(各地区) ・御年神社・谷自治公民館・稲荷神社・早馬神社・薬師堂
8月	8月10日～15日	梶山の盆灯ろう	梶山地区
10月	10月中旬	みまたん焼き肉カーニバル	三股町ふれあい中央広場
		アスリートタウンみまた 三股町パークゴルフ大会	
		みまたボランティアまつり	
		芸能発表会	三股町文化会館
		観月会	小倉邸
	10月下旬	みまた駅前ハロウィン	参加店舗(2019年) ・物産館よかもんや・駅前人情酒場小松屋・上原林業 ・才田工務店・北諸・中村食肉・紅華飯店・CALYX
11月	第2土曜日 日曜日	三股町ふるさとまつり	・三股町ふれあい中央広場・元気の杜
		三股町文化祭	三股町武道体育館
	第1日曜日	赤ちゃん豊年土俵入り	御年神社
12月	中旬	キャンドルナイトみまた	JR三股駅前周辺



観光入込客数の推移 (三股町役場より提供)

三股町の観光資源でもある花は3月～4月に開花が集中する。  
また、5月のみまた演劇フェスティバルまちドラ!や6月のみまたモノづくりフェアは町外からのお客様も多く来場するイベントとなっている。  
年間通して、何かしらの行事やイベントが行われており、そのうちみまたん真ん中で開催されるものが多くなっている。

観光入込客数をみると、三股町を訪れる観光客はほぼ県内からとなっている。2011(H23)年以降は新型コロナウイルス感染症が発症する前までは、増加傾向にあった。

# 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

## ⑦行事・イベント

The map shows Miyama Town with several key locations highlighted by pink stars and yellow callout boxes. The locations include JR Miyama Station, Miyama Town Martial Arts Gymnasium, Miyama Town Cultural Center, Miyama Town Community Center, Miyama Town Civic Center, and Miyama Town Plaza. Each location has associated events listed in yellow boxes.

**JR三股駅周辺**

- 【6月】 思いのカタチ  
町内のアマチュア工芸家の作品展  
押し花、木目込み人形、絵画、写真など
- 【10月】 みまた駅前ハロウィン  
各お店のスタンプ、ミニお菓子を歩いて集めるイベント。仮装大賞コンテストなども行う。
- 【12月】 キャンドルナイトみまた

**小倉邸**

- 【3月】 ひな飾り
- 【10月】 観月会

**三股町武道体育館**

- 【6月】 みまたモノづくりフェア  
~つくりびとのカタチ~  
九州各地から一流の工芸品が集まる展示即売イベント。
- 【6月】 みまたうまいもんコーナー
- 【11月】 三股町文化祭

**三股町立文化会館**

- 【2月】 三股町文化の祭典
- 【4月】 文化合同展  
文化協会で活動している皆さんの作品を展示
- 【10月】 芸能発表会

**三股町ふれあい中央広場**

- 【10月】 みまたん焼き肉カーニバル  
ステージイベントや地場産品の販売など

**三股町総合福祉センター「元気の杜」**

- 【10月】 みまたボランティアまつり  
ミニコンサートやチャリティバザー、出店など

**三股町ふるさとまつり**

- 【11月】 三股町ふるさとまつり  
町民一体となってつくりあげる町内最大規模のイベント。伝統芸能、出店、子ども広場など。

**三股町総合文化施設**

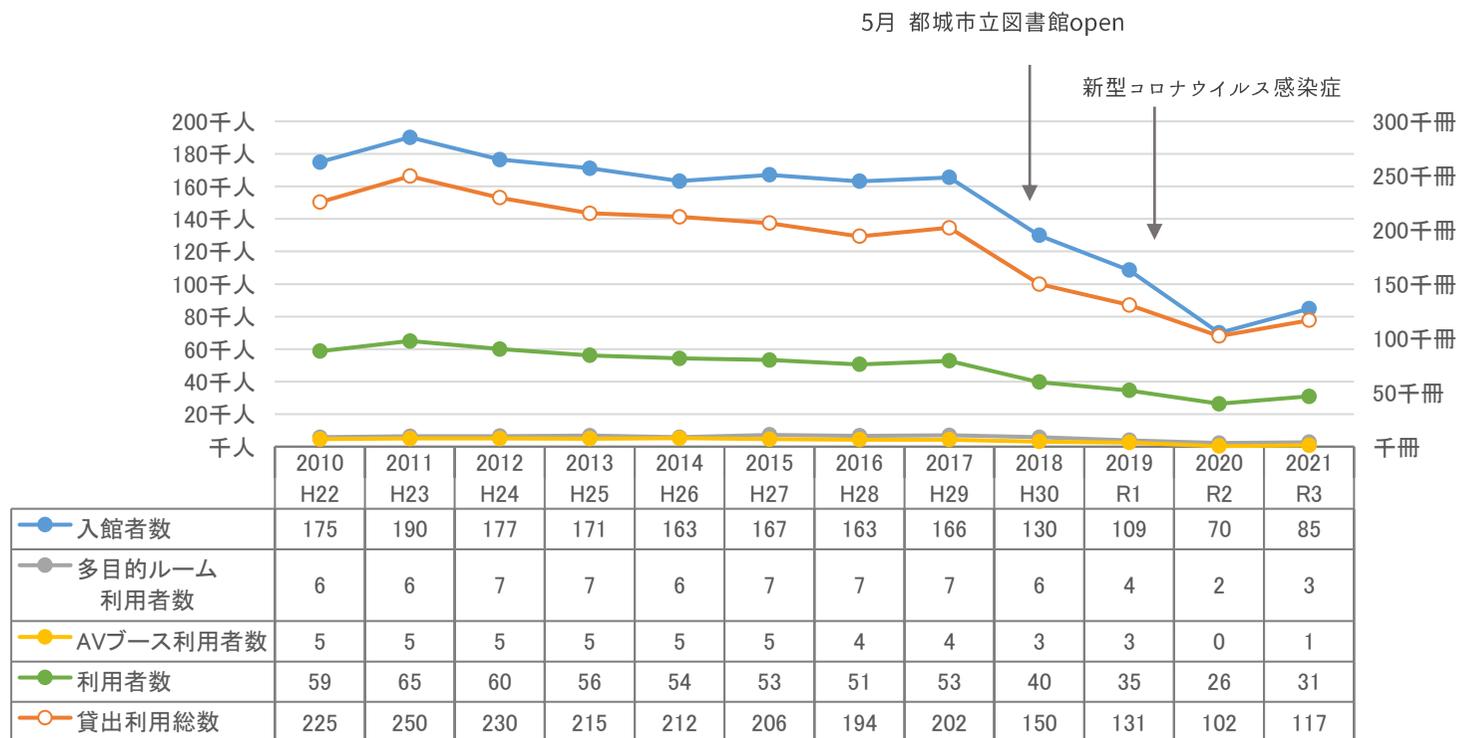
- 【1月】 みまたん霧島パノラマまらそん
- 【5月】 みまた演劇フェスティバル まちドラ!  
町体育館や中央公民館などが小劇場に生まれ変わり、お散歩気分芝居を観るという、三股の町と演劇をたっぷり味わう祭り。  
(開催場所★)

県道都城・北郷線  
五本松園地跡地

## 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

### ⑧施設利用状況 (図書館)

三股町立図書館の利用状況を把握するため、利用者数をまとめた。



三股町立図書館利用者数の推移 (三股町役場より提供)

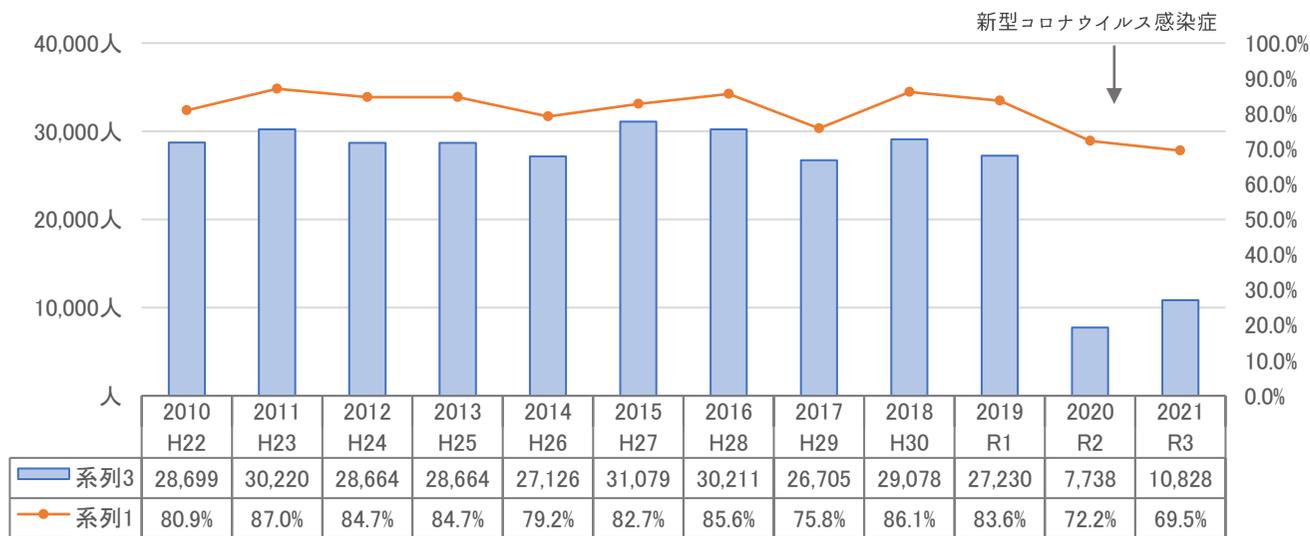
三股町立図書館の入館者数は2010(H22)年は20万人を超えていたが、徐々に減少し、2018(H30)年都城市立図書館オープン以降大きく減少している。更に2020(R2)年の新型コロナウイルス感染症の影響により、10万人を切るものの、2021(R3)年には若干回復する。2010(H22)年と比べると2021(R3)年は49%程度の入館者数となっている。

一方、図書館の利用者数(本を借りた人の数)は、2010(H22)年で5万8千人だったが、徐々に減少し、2018(H30)年には3万9千人まで減少している。2010(H22)年とくらべると2021(R3)年は53%となっている。

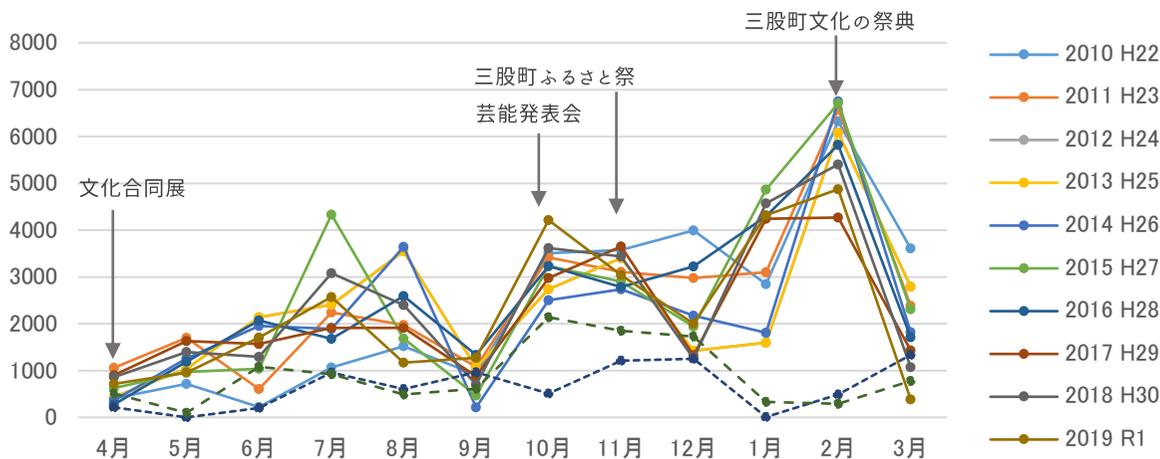
# 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

## ⑧施設利用状況 (文化会館)

文化会館の利用状況を把握するため、集客数をまとめた。



文化会館利用数の推移 (三股町役場より提供)



文化会館月別集客人数 (三股町役場より提供)

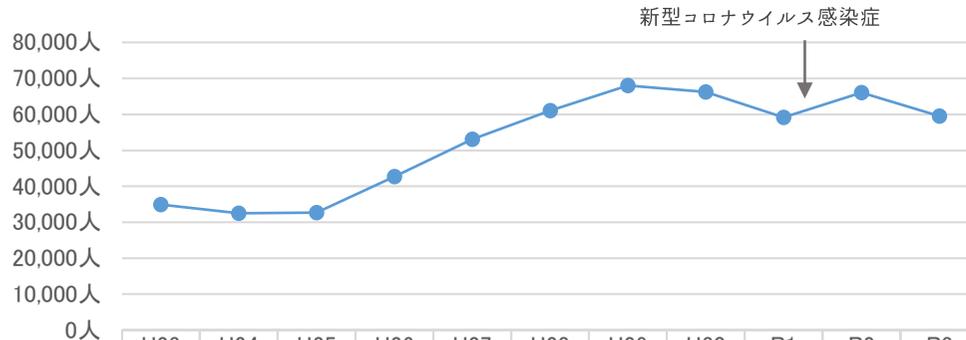
文化会館利用状況を見ると、2002(H14)年以降は徐々に集客数は減少し、2019(R1)年度は27,000人程度となっている。2020(R2)年度以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により極端に少なくなっている。稼働率としては、概ね80%を上回っている。

月別の集客者数を見ると、2月が最も多く、次に1月、7月、8月、10月となっている。

# 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

## ⑧施設利用状況 (物産館よかもんや)

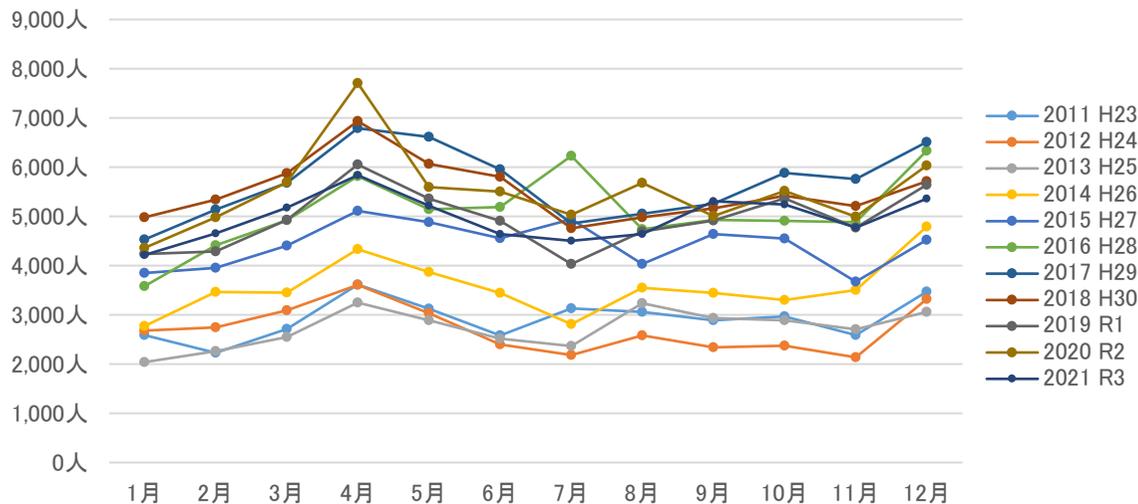
物産館よかもんやの利用状況を把握するため、レジ通過者の推移をまとめた。



物産館よかもんやのレジ通過者数の推移をみると、2013(H25)年以降は増加し、2017(H29)年には6万8千人を超える。以降、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、わずかに増減を繰り返しているが、大きな減少とはなっていない。

月別のレジ通過者数を見ると、4月が最も多く、次いで12月が多くなっている。

物産館よかもんや レジ通過者数推移 (三股町物産館よかもんやより提供)

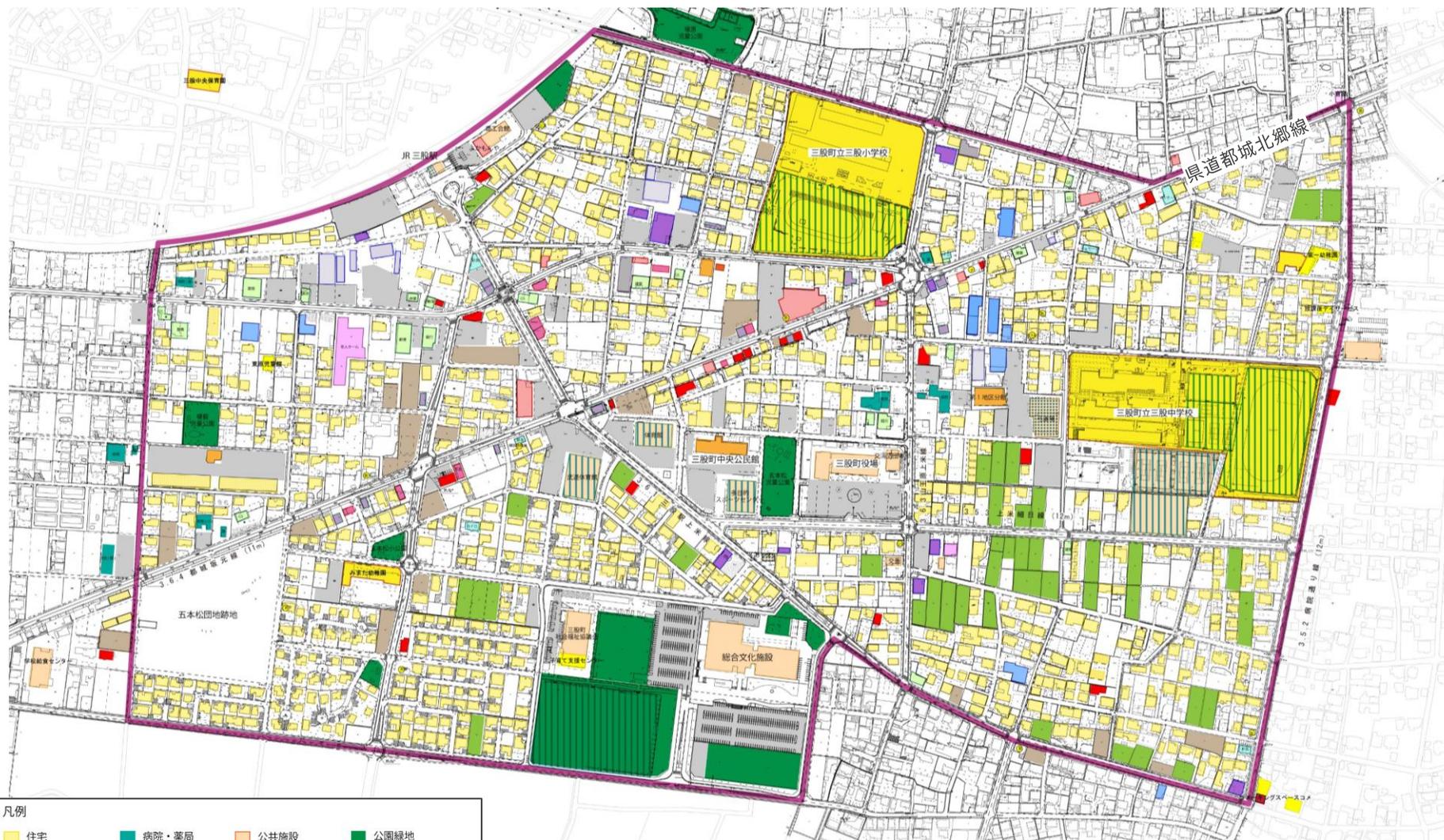


物産館よかもんや 月別レジ通過者数 (三股町物産館よかもんやより提供)

## 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

## ⑨ 土地利用の状況

みまたん真ん中の土地利用の状況を把握するため、目視による現地調査及びgoogle map上での調査を行いました。



## 凡例

住宅	病院・薬局	公共施設	公園緑地
集合住宅	鍼灸・マッサージ	公民館	駐車場
店舗 (飲食)	事務所	教育施設	未利用地
店舗 (食品)	倉庫	子育て支援	田畑
店舗 (その他)	工場	フリースペース	
サービス		スポーツ施設	
理容美容			
福祉関連			

土地利用の状況を見ると、全体的に低層住宅が多く、国道都城北郷線沿いに店舗が多く立地している。また、エリア内に未利用地、田畑が残っている。

# 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

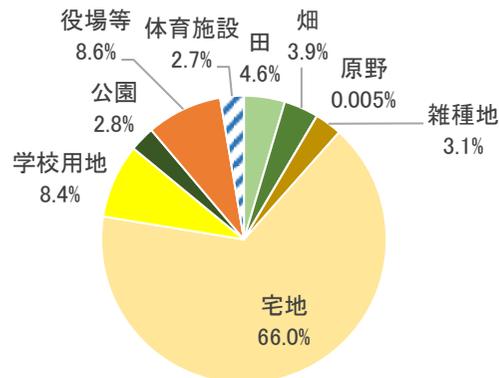
## ⑨土地利用面積

みまたん真ん中の土地利用状況について把握するため、地目別の面積をまとめた。

	地目等	面積 (㎡)	面積計	率	備考
自然的	田	36506.00	91351.36	11.6%	
	畑	30764.00			
	原野	39.00			
	雑種地	24042.36			
都市的	宅地	518903.10	518903.10	66.0%	役場等は除く
	学校用地	65709.00	176540.62	22.4%	三股小学校、三股中学校
	公園	22384.00			各公園、ふれあい中央広場
	役場等	67344.12			役場、中央公民館、第1地区分館、元気の杜(社協)、広場、あつまい
	体育施設	21103.50			武道体育館、町体育館、弓道場、テニスコート
合計	786795.08	786795.08			100.0%



※道路、水路は除く  
※登記地目をベースに算出。



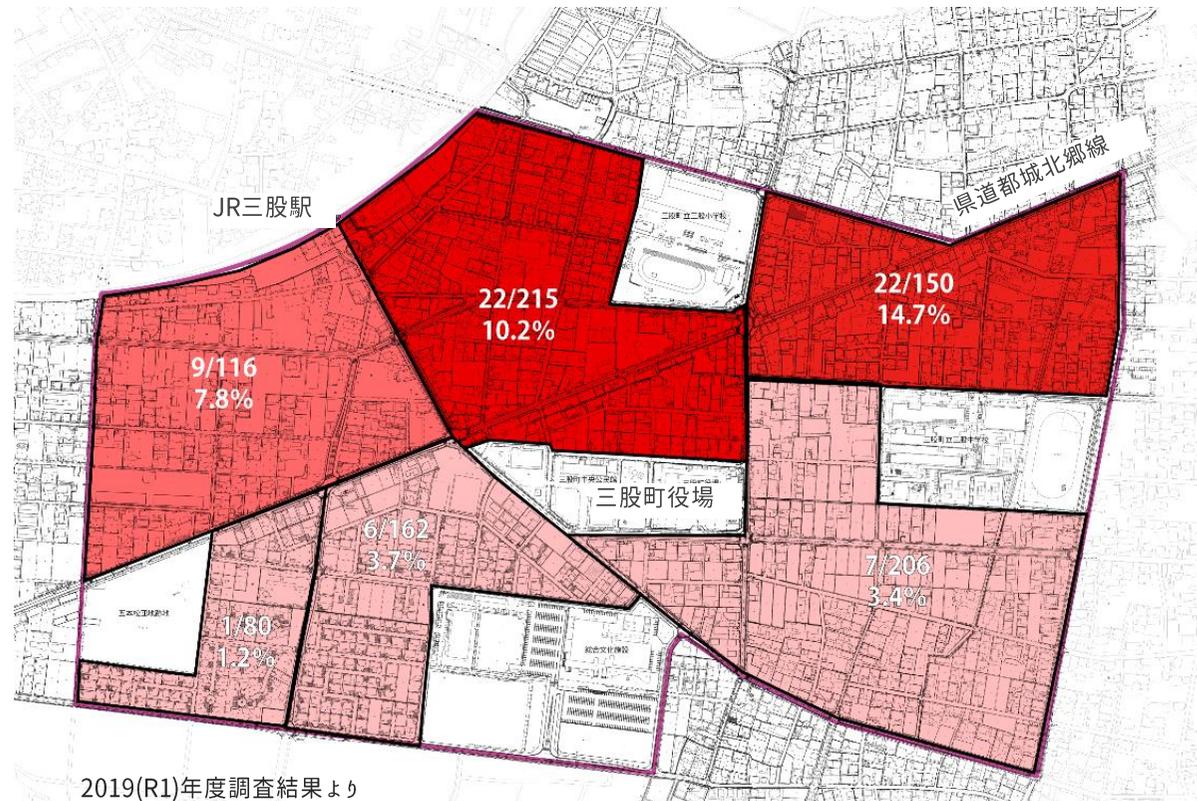
土地利用の状況を見ると、都市的土地利用のうち、学校、公園、役場、体育施設など公共施設が22.4%、宅地が66.0%、自然的土地利用が11.6%となっている。

今後の土地利用を考えた際、都市的土地利用へ転換できる地目としては、田、畑、原野、雑種地であり、みまたん真ん中の約11.6%程度となっている。

## 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

## ⑩空家・空店舗の状況

空家・空店舗の状況を把握するため、2019(R1)年度に実施された調査結果をまとめた。



中心部ゾーン北東側が10%以上の空家率となっており、特に県道都城北郷線に沿って、多く空家空店舗がみられる。次に、北西側が7.8%となっている。中心部ゾーンの南側のエリアは比較的空家・空店舗率は低く、特に五本松団地跡地周辺は、区画整理された住宅地となっており、空家率は低い状況である。

# 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

## ⑪年代別の拠点 (その1)

みまたん真ん中における拠点の現状を把握するため、拠点となる場所をまとめた。

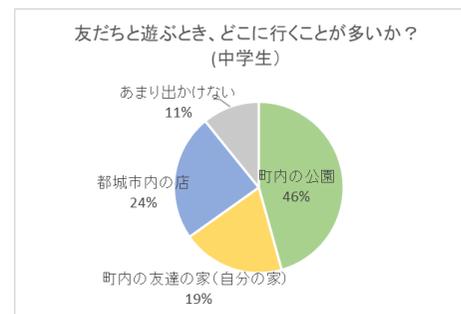
幼児 (親子連れ) の拠点



中学生の拠点



小学生の拠点



幼児 (親子連れ) が利用する施設は公共施設や塾習い事が多くなっている。小学生、中学生が利用する施設の多くは、塾や習い事が主となっている。中学生へのアンケート結果によると、遊ぶ場所としては公園が最も多くなっている。それ以外の施設で、自由に入出入りができる場所としては、図書館が多目的ルームのみとなっている。

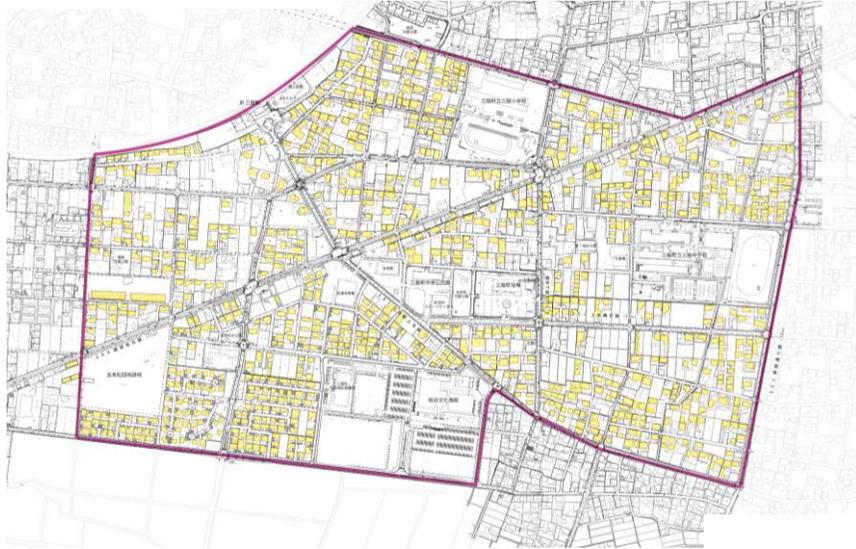


# 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

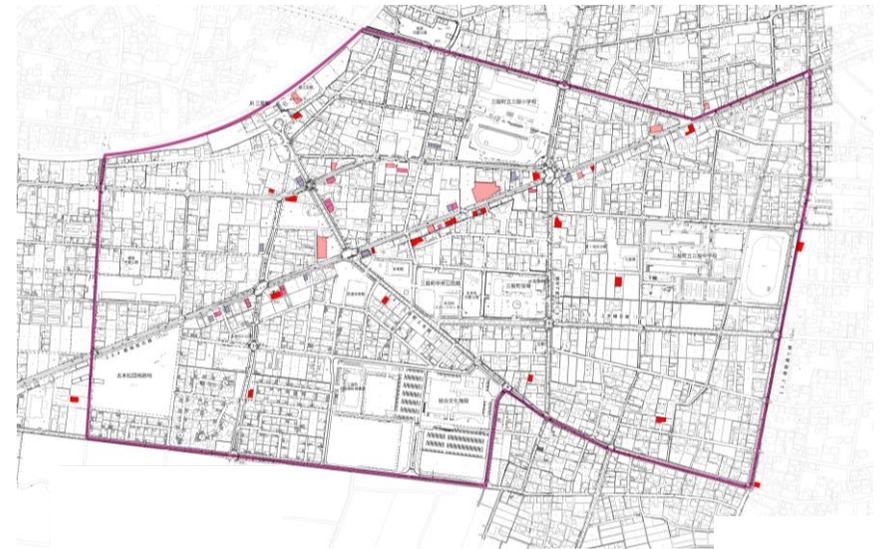
## ⑫活動別の土地利用状況

みまたん真ん中における拠点の現状を把握するため、拠点となる場所をまとめた。

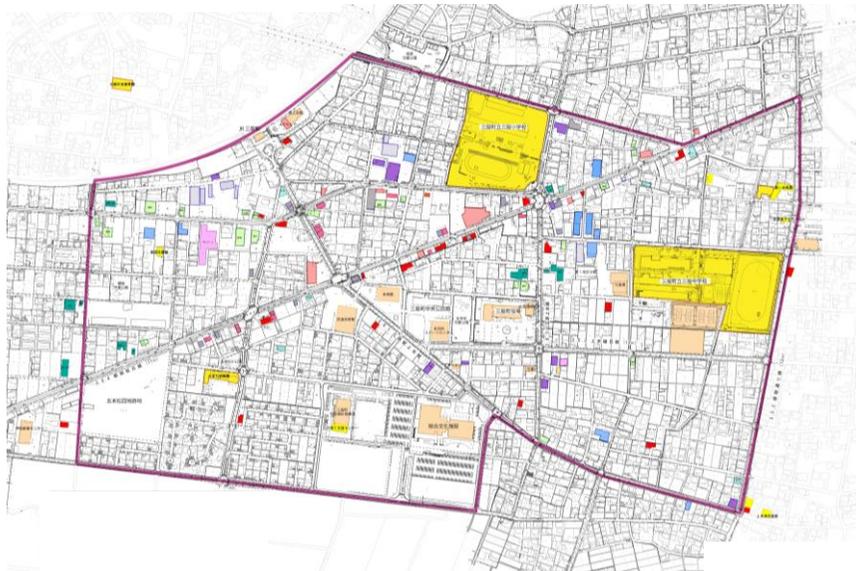
住む



買い物・飲食



働く



凡例			
住宅	病院・薬局	公共施設	公園緑地
集合住宅	鍼灸・マッサージ	公民館	駐車場
店舗 (飲食)	事務所	教育施設	未利用地
店舗 (食品)	倉庫	子育て支援	田畑
店舗 (その他)	工場	フリースペース	
サービス		スポーツ施設	
理容美容			
福祉関連			

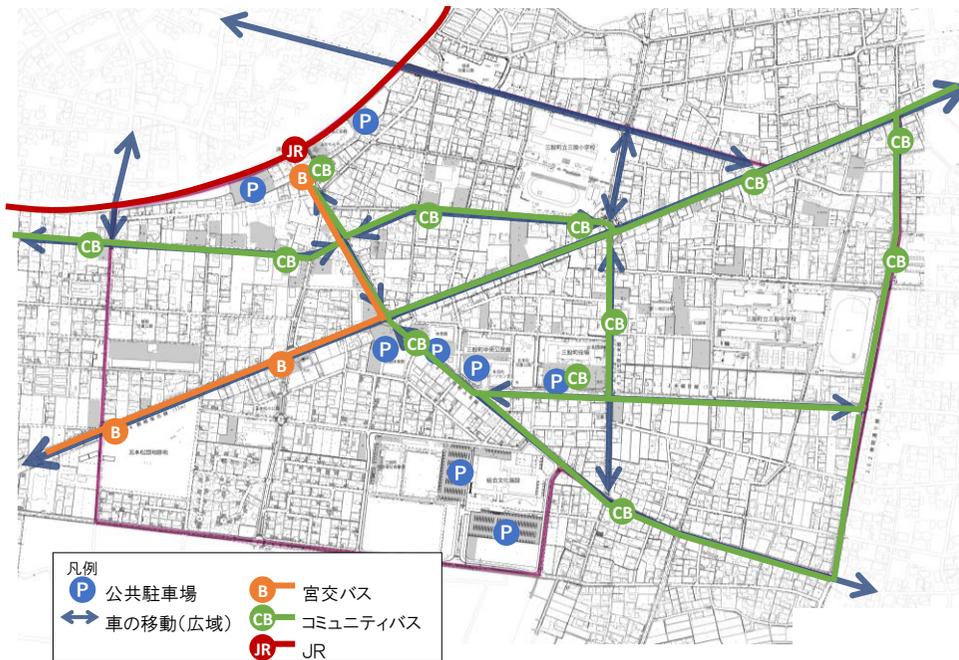
みまたん真ん中のほとんどが住むエリアとなっている。  
働く場所としては、駅前周辺に民間の店舗や事業所などが位置するほか、公共施設も多くなっている。  
買い物する場所としては県道沿いから三股駅周辺が主となっている。

## 4. データでみるみまたん真ん中 (資料)

## ⑫交通

みまたん真ん中における交通の状況をまとめた。

## 交通



交通の面では、コミュニティバスが走っており、自家用車にたよらずとも移動しやすい環境となっている。

また、三股駅、役場、文化会館など公共の無料駐車場が多く、エリア外から来た人にとっても、車を停めて活動しやすい環境となっている。

はあと  
みまたん♡ビジョン  
～真ん中から広がるオモシロあうまち～

2023.03 発行

編集 みまたん♡ミライカイギ

事務局 宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1  
三股町 企画商工課  
五本松交流拠点施設推進室  
TEL 0986-52-1120  
FAX 0986-52-9762

